平成17年度 学校要覧 2005 COLLEGE BULLETIN

Institute of National Colleges of Technology, Japan KAGOSHIMA NATIONAL COLLEGE OF TECHNOLOGY



独立行政法人国立高等専門学校機構

鹿児島工業高等専門学校









校長 前 田 滋 President MAEDA Shigeru

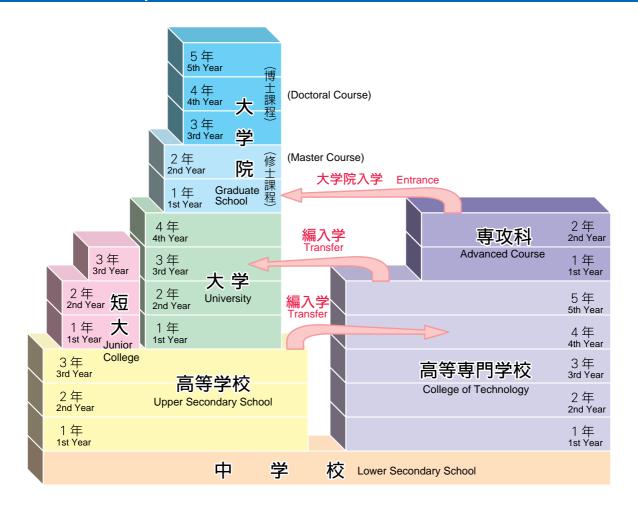
鹿児島高専の学習・教育目標

- 1. 人類の未来と自然との共存をデザインする 技術者
- 2. グローバルに活躍する技術者
- 3. 創造力豊かな開発型技術者
- 4. 相手の立場に立ってものを考える技術者

KNCT's educational goal is to develop engineers who are able to:

- 1. promote harmony between nature and society
- 2. deal responsibly with global concerns
- 3. use their creativity to develop technology
- 4. see situations from others' points of view

学校制度 School System





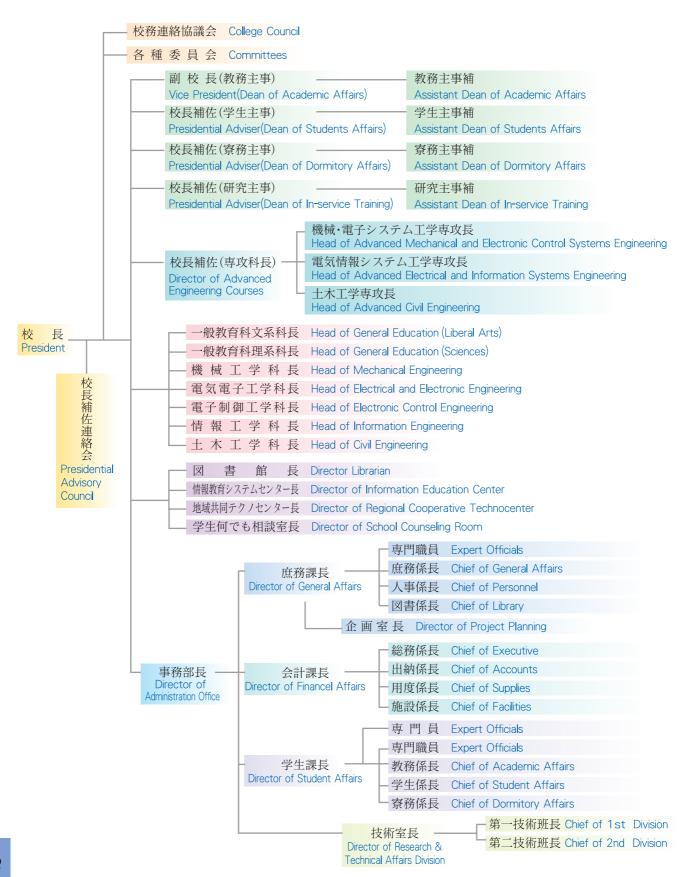
昭和38年	4月1日	鹿児島工業高等専門学校 (機械工学科 2 学級・電気工学科 1 学級) が設置
	48200	初代校長に鹿児島大学工学部長 小原貞敏就任
昭和39年	4月20日 3月25日	開校(鹿児島県立隼人工業高等学校の仮校舎で入学式挙行) 校舎・寄宿舎の第1期工事竣工
中日本口の3十	3月25日 4月1日	牧音・司信音の第1朔工事竣工 新校舎・新寄宿舎に移転
昭和40年	3月22日	利収音・利司信音に移転 校舎・寄宿舎の第2期工事竣工
昭和40年 昭和41年	3月24日	校舎・寄宿舎・体育館の第3期工事竣工 校舎・寄宿舎・体育館の第3期工事竣工
µ <u>□</u> ↑ Ц 4	3月24日 4月1日	校告・可信告・体育館の第3朔工事竣工 事務部に部制を敷き、庶務・会計の2課を設置
	9月15日	事物的に印刷を教さ、原物・云前の名称を設置 水泳プール工事竣工
昭和42年	1月16日	水体ノール工事竣工 機械工学科実習棟竣工
昭和42年	4月1日	大大工学科設置
昭和43年	2月20日	武道場竣工
Hロイロ イ ン→	3月11日	
	4月1日	全寮制(1・2年)実施
昭和44年	3月15日	音信 音楽工
昭和47年	3月10日	図書館棟竣工
昭和48年	4月1日	事務部に学生課設置
н <u>п</u> 1/11 40-1-	11月3日	創立10周年記念式典挙行
昭和49年	3月30日	電子計算機室棟竣工(現 情報教育システムセンター)
昭和51年	6月1日	第2代校長に阿蘇青年の家所長 垂水春雄就任
昭和52年	4月7日	4年次編入学生受入開始
昭和55年	3月25日	第2体育館竣工
昭和56年	4月8日	推薦入学生受入開始
	6月30日	普通教室棟竣工
昭和57年	10月30日	創立20周年記念式典挙行
昭和58年	4月 1日	第3代校長に元鹿児島大学工学部長 山下貞二就任
昭和59年	3月8日	福利施設(厚生会館)棟竣工
昭和61年	4月1日	情報工学科設置
昭和62年	10月20日	情報工学科棟竣工
昭和63年	4月1日	第4代校長に元鹿児島大学工学部長 碇 醇就任
平成3年	4月 1日	機械工学科 2 学級のうち 1 学級を電子制御工学科に改組
	4月3日	外国人留学生受入開始
平成5年	7月19日	電子制御工学科棟竣工
	11月2日	創立30周年記念式典挙行
平成7年	4月1日	第5代校長に鹿児島大学理学部教授 深井 晃就任
平成9年	3月1日	創造教育研究センター設置(学内措置)
平成11年	12月23日	釜山情報大学と国際学術交流協定を締結
平成12年	4月1日	第6代校長に鹿児島大学工学部教授 前田 滋就任
		専攻科(機械・電子システム工学専攻、電気情報システム工学専攻、土木工学専攻)設置
	4 🗆 10 🗆	創造教育研究センターを地域共同テクノセンターに改称 第38回入学式挙行、第1回専攻科入学式挙行(25名入学)
	4月10日	
亚 武 10年	9月29日	│ 地域共同テクノセンター竣工 │ 「ソフトプラザかごしま」に産学官連携推進室設置
平成13年	4月1日	
平成14年	3月22日	専攻科棟竣工 電気工学科を電気電子工学科へ改称
平成15年 平成16年	4月1日	
平成16年	4月 1 日 5 月 10日	│ 独立行政法人国立高等専門学校機構として発足した │ 日本技術者教育認定機構(JABEE)から本校「環境創造工学」プログラムが技術者教育プログラムと
十以10十		日本技術有教育総定機構(JADLE)から本代「環境制造工子」プログラムが技術有教育プログラムと して認定される

Brief History of the College

April	1,	1963	Kagoshima National College of Technology (Kosen) founded with mechanical
			engineering course and electrical engineering course
April	1,	1967	Civil engineering course established
April	1,	1986	Information engineering course established
April	1,	1991	Electronic control engineering course established
April	1,	2000	Advanced engineering courses established



機構図 Organization Chart



現 員 (平成17年5月1日現在) Staff Numbers as of May1,2005

		教	育 職 員		事務職員	技術職員	4 -1		
区 分 Position	校 長 President	教 授 Professors	助教授 Associate Professors	講師 Assistant Professors	助 手 Research Associates	小 計 Subtotal	Adminis- trative Staff	Research Assistans	合 計 Total
現 員 Number	1	34	24	13	7	79	33	17	129

役職員 Execu	tives		
校 長	前 田 滋	President	MAEDA, Shigeru
副校長 (教務主事)	河 野 良 弘	Dean of Academic Affairs	KAWANO, Yoshihiro
校長補佐 (学生主事)	西留清	Dean of Student Affairs	NISHIDOME, Kiyoshi
校長補佐 (寮務主事)	赤澤正治	Dean of Dormitory Affairs	AKAZAWA, Shōji
校長補佐 (研究主事)	大 竹 孝 明	Dean of In-service Training	OHTAKE, Takaaki
校長補佐(専攻科長)	須 田 隆 夫	Director of Advansed Engineering Courses	SUDA, Takao
一般教育科文系科長	嵯峨原 昭 次	Head of General Education (Liberal Arts)	SAGAHARA, Shōji
一般教育科理系科長	藤崎恒晏	Head of General Education (Science)	FUJISAKI, Tsunehiro
機械工学科長	池田英幸	Head of Mechanical Engineering	IKEDA, Hideyuki
電気電子工学科長	本 部 光 幸	Head of Electrical and Electronic Engineering	HONBU, Mitsuyuki
電子制御工学科長	坪 井 克 剛	Head of Electronic Control Engineering	TSUBOI, Katsutaka
情報工学科長	加治佐 清 光	Head of Information Engineering	KAJISA, Kiyomitsu
土木工学科長	平 田 登基男	Head of Civil Engineerig	HIRATA, Tokio
図 書館 長	松本裕司	Director Librarian	MATSUMOTO, Yūji
情報教育システムセンター長	植村眞一郎	Director of Information Education Center	UEMURA, Shinichirō
地域共同テクノセンター長	大 竹 孝 明	Director of Regional Cooperative Technocenter	OHTAKE, Takaaki
学生何でも相談室長	堂 込 一 秀	Director of School Counseling Room	DOGOME, Kazuhide
FD委員会委員長	宮 田 千加良	Chair of FD Committee	MIYATA, Chikara
教育プログラム改善委員会委員長	山 田 一 二	Chair of Education Program Improvement Committee	YAMADA, Kazuji
事 務 部 長	倉 狩 不二男	Director of the Administration Office	KURAKARI, Fujio
庶 務 課 長	磯 田 信 一	Director of General Affairs	ISODA, Nobuichi
会 計 課 長	大 城 清 隆	Director of Finance Affairs	ŌSHIRO, Kiyotaka
学 生 課 長	嶋 田 勝 憲	Director of Student Affairs	SHIMADA, Katsunori

一般教育科

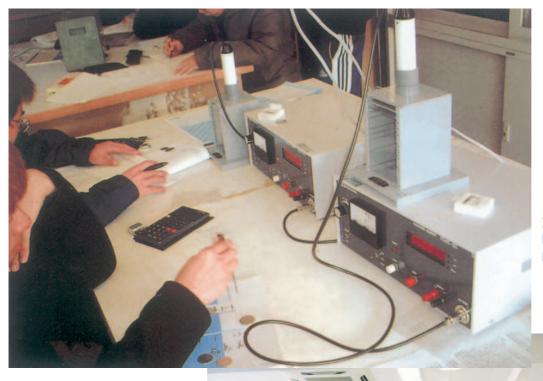
Liberal Arts and Sciences

一般教育科は、よき社会人、優れた技術者に必要な基礎知識、幅広い視野、豊かな人間性及び体力を身につけることを目標とする。

高校及び大学までの内容を精選して、低学年から高学年にわたって修得させる。

The Departments of Liberal Arts and Sciences aim to provide the basic knowledge and foster the broadness of vision, humanity and physical training necessary for successful engineers.

The subjects are carefully selected in accordance with the high-school/college level.



放射線吸収実験 Radiation Absorption Experiment



教員及び担当科目 Teaching Staff and Courses

職 名 Title	氏 名 Name		主	な 担 当 科 目 Courses	備 考 Notes
教 Professor	嵯峨原 昭 次 SAGAHARA, Shōji	文学 修士	英 語	English	一般教育科文系科長
	藤 崎 恒 晏 FUJISAKI, Tsunehiro		数 学 応用数学	Mathematics Applied Mathematics	一般教育科理系科長
	赤 澤 正 治 AKAZAWA, Shōji	工学 博士	応用物理 宇宙科学概論	Applied Physics Introduction to Space science	寮務主事
	伊_ 藤 益 生 ITO, Masuo	理学 博士	数 学 応用数学	Mathematics Applied Mathematics	
	海老谷 尚 典 EBITANI, Shōsuke	文学 修士	国 語	Japanese	
	大 竹 孝 明 OTAKE, Takaaki	博士 (工学)	化 学環境工学	Chemistry Environmental Engineering	研究主事
	佐々木 正 司 SASAKI,Masaji		物 理 応用物理	Physics Applied Physics	
	白 坂 繁 SHIRASAKA, Shigeshi	博士 (工学)	数 学 応用数学	Mathematics Applied Mathematics	
	松 本 裕 司 MATSUMOTO, Yūji	教育学修 士	国 語	Japanese	図書館長
	山 崎 亨 YAMASAKI, Tōru		保健体育	Physical Education	
	山 下 登 YAMASHITA, Noboru	文学 修士	倫 哲 学	Ethics Philosophy	
助 教 授 Associate	精 松 伸 二 ABEMATSU, Shinji		英 語	English	
Professor	金 岡 正 夫 KANAOKA, Masao	Ed.D	英 語	English	
	鮫島俊秀 SAMESHIMA, Toshihide		歴 史	History	
	保 坂 直 之 HOSAKA, Naoyuki	文学 修士	ドイツ語	German	
	松 田 忠 大 MATSUDA, Tadahiro	修士 (法学)	政治経済 法 学	Politics & Economics Law	
講 Assistant	北 薗 裕 一 KITAZONO, Yūichi		保健体育	Physical Education	
Professor	熊 谷 博 KUMAGAI, Hiroshi	博士 (工学)	数 学 応用数学	Mathematics Applied Mathematics	
	坂 元 真理子 SAKAMOTO, Mariko	博士 (教育学)	英 語	English	
	塚 崎 香 織 TSUKAZAKI, Kaori	修士 (教育学)	英 語	English	
	百目鬼 敦 DOMEKI, Atsushi	博士 (理学)	数 学 応用数学	Mathematics Applied Mathematics	
	三 原 めぐみ MIHARA, Megumi		化 学	Chemistry	
	村 上 浩 MURAKAMI, Hiroshi	理学 修士	数 学 応用数学	Mathematics Applied Mathematics	

機械工学科

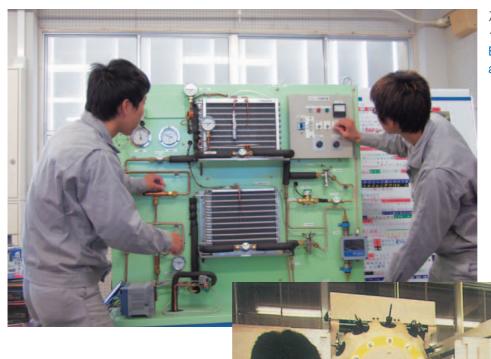
Department of Mechanical Engineering

「あらゆる物をつくる」ための学問を学ぶ機械工 学科では、あらゆる産業分野で活躍できる広い視 野と実力を具えた創造性ある機械技術者の育成を 目指している。

そのため5年間の一貫した教育で一般科目と専門科目を有機的に結びつけ、機械工学に関する基礎知識とその応用力を修得できるカリキュラムを 編成している。

また、最近の「各種エネルギーの開発とその「応用」並びに、「あらゆる分野での省力化・無人化」の推進・発展などの要請に応えるために、企業等から講師を招き最新の技術について、より深く学ぶことができるようにしている。

The department of mechanical engineering seeks to nurture creative mechanical engineers armed with extensive knowledge and hands-on skills applicable in every industrial field. To this end, both special and general subjects are integrated into the five-year overall curriculum. This helps students learn the basics as well as the applied technology of mechanical engineering. The most up-to-date technology-related courses, which are focused on the development and application of various kinds of energy and energy-saving with automation and robotization, are given by experienced engineers from various companies.



冷凍・空調技術訓練シミュレータによる工学実験 Experiments Using a Refrigerating and Air-conditioning Simulator

マシニングセンター装置による金型製作 Metal Mold Processing in the Machining Center

教員及び担当科目 Teaching Staff and Courses

職 名 Title	氏 名 Name		主な	担 当 科 目 Courses	備 考 Notes
教 授 Professor	池 田 英 幸 IKEDA, Hideyuki	博士 (工学)	材料学 外書輪講 工学実験	Materials Science Reading English Technical Papers Experiments in Mechanical Engineering	学 科 長
	江 﨑 秀 司 ESAKI, Shūji	工学 博士	熱力学 伝熱工学 外書輪講	Thermodynamics Heat Transfer Reading English Technical Papers	
	中島正弘 NAKASHIMA, Masahiro		流体力学 流体工学 エネルギー変換工学	Fluid Dynamics Fluid Engineering Energy Conversion Engineering	
	丸 山 伸 夫 MARUYAMA, Nobuo	理学 博士	応用物理 宇宙科学概論	Applied Physics Introduction to Space science	
	三 角 利 之 MISUMI, Toshiyuki	博士(工学)	情報処理 熱工学 エネルギー工学	Information Processing Thermal Engineering Energy Engineering	
	持原 稔 MOCHIHARA, Minoru	博士 (工学)	材料力学 機械力学	Strengh of Materials Mechanical Dynamics	
助 教 授 Associate	椎 保幸 SHII, Yasuyuki	博士 (工学)	設計製図 流体機械	Machine Design & Drawing Fluid Machinery	
Professor	嶋 根 紀 仁 SHIMANE, Norihito	博士 (学術)	数 学 数值解析	Mathematics Numerical Analysis	
	田 畑 隆 英 TABATA, Takahide	博士 (工学)	コンピュータリテラシー 設計製図	Computer Literacy Machine Design&Drawing	
	塚 本 公 秀 TSUKAMOTO, Kimihide		工業力学 機械工作法 工作実習	Engineering Mechanics Mechanical Technology Hands-on Technical Training	機械・電子 システム 工学専攻長
	南金山 裕 弘 NAKIYAMA, Yasuhiro	学術 博士	材料力学 設計製図	Strength of Materials Machine Design & Drawing	
	引 地 力 男 HIKIJI, Rikio	博士(工学)	情報処理 機構学 機械工作法	Information Processing Mechanism of Machinery Mechanical Technology	
講 師 Assistant Professor	山 田 隆 明 YAMADA, Takaaki	博士 (工学)	システム工学 機械設計法	System Engineering Machine Design	



流体工学実験 Experiments of Fluid Engineering



レーザー加工機による工学実験 Experiments Using a Laser Processing Machine

電気電子工学科

Department of Electrical and Electronic Engineering

【特色】

- 1. 電力関連から電子機器、情報分野さらには非電気系製造業に至る、幅広い産業分野に人材を輩出しています。
- 2. 元気が良く、学校内で指導性を発揮する人材、集団で事に当たる場合の団結力ある人材を育ててきています。
- 3. 手を動かして、ものを作ることを厭わない人材を育てていきます。

電気エネルギーに関する技術から通信技術に至る、幅広い電気・電子技術を学ぶことができる電気電子工学科は、 産業界のあらゆる分野から人材を求められています。

電気電子工学科の教育の特徴は、電気、電子、情報の各分野の導入教育を1、2年次に行い、さらに基礎理論である、電磁気学、電気回路、電子工学の学習に十分な時間を取っていることです。

これら基礎の上に、電気機器、発送電、パワーエレクトロニクスなどの電気エネルギーの発生とその応用に関する分野、半導体工学、デジタル回路、電子回路設計などの電子・通信技術に関する分野、C言語によるプログラミング、コンピュータハードウエアなどの情報システムに関する分野をバランスよく教授します。

以上のような教科内容と豊富な実験実習により、卒業後は電気主任技術者(第2種)や無線従事者の資格が全部または一部の試験免除で取得可能となっています。

卒業後、本校の電気情報システム専攻科および国公立大学の電気工学、電子工学、制御システム、電子情報、経済工学などの学科へ編入が可能で、近年では40%以上の学生が進学しています。

[Features]

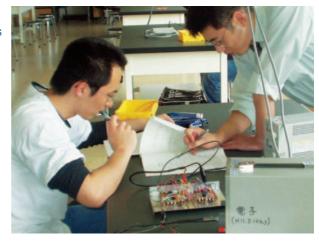
- ①. The Department of Electronic Engineering has produced capable students and sent them to a variety of industries from electric power, electronics, information to non-electric manufacturing industries.
- ③. We have also brought up students skilled in handmanufacturing.

Since the department of electrical engineering offers a variety of courses from electric power engineering to communication technology, graduates are in demand from all sections of industry. The department provides introductions to electrical engineering, electronics and information technology in the 1st and 2nd grade, and to basic theories such as electromagnetism, circuitry and electronics.

A balance is aimed for between the following three fields: 1) technology for electric energy systems including power generation, electric machinery and power electronics; 2) electronics and communication systems including semiconductor technology, electronic circuits and digital circuitry, and 3) computer science including information processing and computer mechanics.

Students are encouraged to acquire both theories and practical skills through laboratory experiments and thesis research. After graduation, those who wish to acquire more advanced knowledge and skills can transfer to various university departments such as electrical engineering, electronics, information technology or economic engineering, or can enter the advanced course of our college. Recently, about 40% of students of the department go on to national universities.

電子回路の設計と評価 Design and Evaluation of Electronic Circuits





ホール素子特性測定 Characteristic Measurement of Hall Effect Device

教員及び担当科目 Teaching Staff and Courses

職 名 Title	氏 名 Name		主な	担 当 科 目 Courses	備 考 Notes
教 授 Professor	本 部 光 幸 HOMBU, Mitsuyuki	工学 博士	電気計測 電気機器 パワーエレクトロニクス	Electrical & Electronic Measurement Electric Machinery Power Electronics	学 科 長
	加治屋 徹 実 KAJIYA, Tetsumi		電子工学 半導体工学 電子物性	Electronic Engineering Semiconductor Engineering Solid State Electronics	
	小 暮 晴 美 KOGURE, Haruyoshi	博士 (工学)	電気機器 制御工学 エネルギー変換工学	Electric Machinery Cotrol Engineering Energy Conversion Engineering	
	須 田 隆 夫 SUDA, Takao	博士 (工学)	電磁気学 I 電気電子材料	Electromagnetism I Electrical & Electronic Materials	専攻科長
助 教 授 Associate Professor	尭 島 史 欣 KUWASHIMA, Fumiyoshi	博士 (工学)	電気回路 I 電気回路 II	Electric Circuits I Electric Circuits II	
Professor	中村格 NAKAMURA, Itaru	博士(工学)	電磁気学Ⅱ 電力輸送工学 高電圧工学	Electromagnetism II Electric Power Transmission Engineering High Voltage Engineering	
講 Assistant Professor	今 村 成 明 IMAMURA, Nariaki	博士 (工学)	情報処理 情報処理特論	Information Processing Advanced information Processing	
	奥 高 洋 OKU, Takahiro	博士(工学)	電子回路Ⅰ.Ⅱ 論理回路 電子回路設計	Electronic Circuit I . II Logic Circuit Electronic Circuit Design	
	小 追 雅 裕 KOZAKO, Masahiro	博士 (工学)	電気計測 電気回路 I 電磁気学 I	Electrical & Electronic Measurement Electric Circuits I Electromagnetism I	
助 手 Research Associate	樫 根 健 史 KASHINE, Kenji	博士 (工学)	電気基礎 電気製図	Introduction to Electrical Engineering Drawing for Electrical Engineering	
	前 薗 正 宜 MAEZONO, Masaki	修士 (工学)	情報基礎	Fundamentals of Information Processing	



音声解析実験 Analysis of Speech Sound



インバータによるモータ制御 Induction Motor Speed Control using PWM Inverter

電子制御工学科

Department of Electronic Control Engineering

最近の機器・装置には、ほとんどコンピュータが 組み込まれ、人工知能やファジイ制御の応用等と相 まって操作性・快適性・安全性の向上に大きく寄与 している。また、これらの生産のため、FA(高度 無人化工場)化された生産ラインはコンピュータ、 CAD・CAMシステム、数値制御工作機械、自動 搬送装置、産業用ロボット、無人倉庫等の最新鋭F A機器によってシステム化されている。

電子制御工学科では、このような技術的な変革を背景として、コンピュータや情報処理技術を手段として使用し、メカトロニクスの言葉で言い表されているようにメカニクス (機械技術) とエレクトロニクス (電子技術) が一体となった技術をもつ電子制御技術者の育成を目標としている。

このため機械工学、電子工学、情報工学の各分野を有機的に結合させて、機器や装置の制御の方法や理論を修得させると共に実習・実験・卒業研究等を通して実践的な技術を体得させるようにしている。

Computer-installed and controlled technologies, including Al (artificial intelligence) and fuzzy control systems, are increasingly contributing to the development of safer, more comfortable, and user-friendly mechanical devices.

Innovations, such as FA and CAD/CAM systems, numerical control machine tools, industrial robots, are effectively being used to assemble computer-assisted technologies.

Mindful of this, the Department of Electronic Control Engineering seeks to nurture students to be highly skilled engineers familiar with mechanical, electronic, and information technology. To this end, students are urged to learn and use computers and data/information processing techniques while working on how to control mechanical and electronic devices.

The curriculum for the upper grade, for instance, offers courses covering various engineering fields, including applied mechanical engineering, electrical engineering, control engineering, electronic computers, and CAD/CAM. Skills will be acquired through experiments hands-on practice, and graduation thesis research.

産業用知能ロボットによる制御実験

産業用ロボットとカメラを組合せることでロボットに視覚を持たせて、任意の場所に置かれた物体を認識してつかむ実験を行っている。

Experiments with Intelligent Robot Control

マンマシンコントローラーによる数値制御実験

工作機械の操作を自動で行うために、コントローラーを用いて運転状況を監視したりサーボモータの回転速度・回転方向を制御する実験を行っている。

Numerical Control Experiments with Man-machine Controller

教員及び担当科目 Teaching Staff and Courses

職 名 Title	氏 名 Name		主な	担 当 科 目 Courses	備 考 Notes
教 Professor	坪 井 克 剛 TSUBOI, Katsutaka	博士 (工学)	電子回路 電子工学	Electronic Circuits Electronic Engineering	学 科 長
	河 野 良 弘 KAWANO, Yoshihiro		数値制御 情報処理 生産システム	Numerical Control Information Processing Production System	教務主事
	原 田 治 行 HARADA, Haruyuki	博士 (工学)	電子計算機 電磁気学	Computer Electromagnetic Theory	
	宮 田 千加良 MIYATA, Chikara	博士(工学)	制御工学 システム工学 設計製図	Control Engineering System Engineering Design & Drawing	
助 教 授 Associate Professor	授 植 村 眞一郎 博士 UEMURA, Shinichiro (工学)		情報処理 材料力学 機械設計法	Information Processing Strength of Materials Machine Design	情報教育 システム センター長
	岸 田 一 也 KISHIDA, Kazuya	博士 (工学)	電子計算機 電磁気学	Computer Electromagnetic Theory	
	室 屋 光 宏 MUROYA, Mitsuhiro	博士 (工学)	電磁気学 制御機器	Electromagnetic Theory Control Machinery and Apparatus	
講 Assistant Professor	鎌 田 清 孝 KAMATA, Kiyotaka	博士 (工学)	電気回路 ディジタル回路	Electric Circuits Digital Circuits	
助 手 Research Associate			工学実験 設計製図	Experiments in Control Engineering Design & Drawing	
	吉 満 真 一 YOSHIMITSU, Shinichi		工学実験 工学演習	Experiments in Control Engineering Technical Exercises	

(五十音順)

創造設計におけるミニ・ロボットコンテスト

創造設計では、5人程の人数でアイデアを練り、与えられたテーマに基づくロボットを立案・設計・製作し、最後にロボットコンテストを実施して、自分たちのロボットの性能評価を行っている。

Mini Robot Contest in Creative Design Class



パソコンを用いた自動測定

測定機器をパソコンで制御することで、測定条件の設定や測定、 データ処理を自動的に行う実験を行っている。

Computer-assisted Experiments with Measuring Instruments

情報工学科

Department of Information Engineering

電子計算機は単独で科学技術計算に使用されるのみでなく、交通管制システム、気象情報システム、行政情報システムなどのように、いくつかの装置と組み合わせて、システムとして使用されるようなってきた。そこで電子計算機をデータ処理や制御の中核にした情報システムを設計、製作できる情報技術者(システムエンジニア)が待ち望まれるようになった。

情報工学科ではこのようなニーズに応えるべく、電子計算機のハードウエアとソフトウエアの両面に精通したうえで、情報システムの開発能力を備えたシステムエンジニアの育成を目標とした教育を行っている。電気・電子工学と電子計算機ソフト・ハードならびに通信工学・システム化技術を有機的に結合したカリキュラムを編成し、システム開発に必要な技術を修得できるようにし、さらに将来の幅広い進路にも対応できるようにしている。また、低学年から工学実験、演習を繰り返し行い、主体的に技術を体得する精神を養うとともに、学んだ知識を確実に定着させるようにしている。

Computers are used not only for technological computing but also as systems controllers, including traffic control systems, weather information systems and administrative information systems. Under this circumetance, information engineers skillful in designing and building such systems are in great demand.

To meet these demands, the Department of Information Engineering nurtures would-be systems engineers familiar with both software and hardware engineering. Our curriculum covers electrical and electronic fields, as well as hardware, software, communication engineering, and system development techniques. After graduation, our students find jobs in various technological fields.

They conduct experiments and technical exercises in their major throughout the five-year course, thus acquiring the know-how to discover and develop well-assured engineering techniques.



卒業研究(自走ロボット) Graduation Research (Self-???? Robot)

卒業研究(画像処理) Graduation Research (Image Processing)



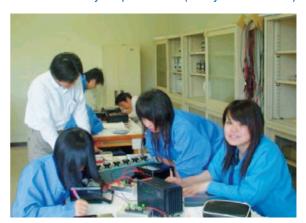
教員及び担当科目 Teaching Staff and Courses

職 名 Title	氏 名 Name		主な	担 当 科 目 Courses	備 考 Notes
教 授 Professor	加治佐 清 光 KAJISA, Kiyomitsu	博士 (工学)	計算機アーキテクチャ 情報工学持論 Ⅱ	Computer Architecture Advanced Information Engineering II	学 科 長
	榎 園 茂 ENOKIZONO, Shigeru	工学 修士	情報処理 I 数値解析 I , Ⅱ 情報理論	Information processing I Numerical Analysis I, II Information Theory	
	幸 田 晃 KŌDA, Akira	博士 (工学)	計測工学 多変量解析 制御工学 システム工学特論Ⅱ	Instrumentation Engineering Multivariate Analysis Control Engineering System Engineering Topics II	電気情報システム工学専攻長
	山田一二 YAMADA, Kazuji	工学 博士	情報素子工学 電気磁気学 工学実験	Electric Devices for Information Engineering Electromagnetism Experiments in Information Engineering	
助 教 授 Associate Professor	芝 浩二郎 SHIBA, Kojiro		論理回路 Logic Circuits 電子計算機 I , II Computer I , II Experiments in Information Engineering		
	堂 込 一 秀 DŌGOME, Kazuhide	工学修士	システムプログラム I システム設計学 情報基礎 工学実験	Systems Programming I Software Engineering Fundamentals of Information Engineering Experiments in Information Engineering	学生何でも 相 談 室 長
	豊 平 隆 之 TOYOHIRA, Takayuki	工学 修士	情報処理Ⅱ,Ⅲ システムプログラムⅡ データ構造論	Information processing II, III Systems Programming II Algorithms and Date structures	
		博士(工学)	電気磁気学 電気回路 システム工学	Electromagnetism Electric Circuits Systems Engineering	
助 手 Research Associate			工学演習 工学実験	Exercises in Information Engineering Experiments in Information Engineering	
	新 徳 健 SHINTOKU, Ken	博士 (工学)	技術実習 工学実験	Technical Training Experiments in Information Engineering	



データ構造論の授業 Algorithms and Data Structure Class

第二学年 工学実験 Laboratory Experiments (2nd-year students)



生术工学科

Department of Civil Engineering

土木工学は、国土の整備や保全、良好な環境の創造 を通して、豊かで住みよい国土建設や快適な生活環境 を作る、我々の日常生活に密接に関係した市民工学 (Civil engineering) である。その使命は自然に働き かけ、その力を巧みに利用し、人間が理想とする社会 環境を建設することにある。5年間一貫教育を理想と する高専の基本教育理念にのっとり、一般科目と専門 科目を有機的に関係づけながら、低学年では基礎理論 に重点を置き、高学年では専門分野に関連した幅広い 知識の習得を目標としている。特に、コンピュータを 駆使し、現代社会の急激な変化に機敏に対応しながら、 環境保全にも十分配慮した、産業基盤や社会基盤の整 備のための技術的実践力を養成することを主たる目的 としている。全ての分野に適合できる、基本的で汎用 性のある専門知識を教授し、日進月歩で変化するハイ テク社会に、柔軟に対応できる能力を養うとともに、 的確な判断力と積極果敢な創造力を持つ、人間性豊か な実践力のある土木技術者の育成を目指す。

Civil engineering aims to create a comfortable living environment through continuing efforts to improve and conserve of natural soil and land, and is thus deeply connected with our daily life.

With this fact in mind, our department provides students with the fundamental technologies for this field. During the first three years, for example, basic civil engineering theories related to our daily life are studied. In the upper grades, practical courses - focusing on natural conservation and environmental protection amid the rapid-changing society and its land-are offered with the use of computers.

Through well-organized theoretical and practical approaches, students will receive both basic and advanced technological education in various civil engineering fields. After graduation, they are expected to become highly effective civil engineers.



測量学実習 Surveying Training

水理学実験 Experiments in Hydrodynamics

教員及び担当科目 Teaching Staff and Courses

職 名 Title	氏 名 Name		主な	担 当 科 目 Courses	備 考 Notes
教 授 Professor	平 田 登基男 HIRATA, Tokio	工学博士	都市計画 交通工学 土木工学概論	City Planning Traffic Engineering Overview of Civil Engineering	学 科 長
	内谷保 UCHITANI, Tamotsu	工学 博士	構造力学 応用力学	Structural Mechanics Applied Mechanics	
	岡林巧 OKABAYASHI, Takumi	博士 (工学)	土質力学 地盤工学 土質工学実験	Soil Mechanics Geotechnical Engineering Experiments of Soil Mechanics	土木工学専 攻 長
	西留清 NISHIDOME, Kiyoshi	博士 (工学)	環境工学 環境工学実験 基礎製図	Environmental Engineering Experiments in environmental Engineering Fundamental Drawing	学生主事
	疋 田 誠 HIKIDA, Makoto	工学博士	水理学 河川工学 環境生態学 水理学実験	Hydraulics River Engineering Environmental Ecology Experiments in Hydraulics	
助 教 授 Associate	内 田 一 平 UCHIDA, Ippei	博士 (工学)	都市計画 土木計画	City planning Planning in Civil Engineering Systems	
Professor	堤 隆 TSUTSUMI, Takashi	博士 (工学)	鉄筋コンクリート工学 鋼構造工学 橋梁設計	Reinforced Concrete Engineering Steel Structure Design of Bridges	
	原 口 誠 夫 HARAGUCHI, Shigeo		材料学 鉄筋コンクリート工学 測量学	Construction Materials Reinforced Concrete Engineering Surveying	
	前 野 祐 二 MAENO, Yūji	博士 (工学)	施工学 構造物設計 橋梁設計	Execution of construction Works Design of structures Design of Bridges	
	山 内 正 仁 YAMAUCHI, Masahito	博士 (工学) (農学)	測量学 情報処理 測量学実習 環境工学	Surveying Information Processing Surveying Training Environmental Engineering	
助 手 Research Associate	池 田 正 利 IKEDA, Masatoshi	修士 (工学)	材料学実験 鉄筋コンクリート工学実験 測量学実習	Experiments in Civil Engineering Materials Experiments in RC Eng. Surveying Training	





一般科目 Departments of Liberal Arts and Sciences 各学科共通 Sabjects Open to Engineering Students

		授 業	科 目	単位数	学年	別配当	Credi	ts by C	Grade	備考
			se Title	Credits	1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	Notes
	,	国語 I	Japanese I	2	2					
	人	国語Ⅱ	Japanese II	2		2				
	文科	国語	Japanese	2			2			
	学	国文学	Japanese Literature	2				2		
	子	倫理	Ethics	2		2				
	社	政治・経済	Politics & Economics	2			2			
	社会科学	歴史	World History	3	2	1				
	学	地理	Geography	2	2					
必		数学基礎 I	Mathematics I	2	2					
		数学基礎Ⅱ	Mathematics II	2	2					
	自	数学基礎Ⅲ	Mathematics III	2	2					
		線形代数I	Linear Algebra I	2		2				
	F1D	微積分学 I	Calculus I	2		2				
修	然	微積分学Ⅱ	Calculus II	2		2				
100		微積分学Ⅲ	Calculus III	2			2			
	科	微積分学IV	Calculus IV	2			2			
	17	統計学I	Statistics I	1			1			
		物理	Physics	5	2	3				
	学	化学	Chemistry	4	2	2				
科	•	生物	Biology	1	1					
		保健体育	Health and Physical Education	8	2	2	2	1	1	
	芸	美術	Fine Arts	2	2					2科目中
	術	音楽	Music	2	2					1 科目選択
		英語 I	English I	3	3					
目目	外	英語 Ⅱ	English II	3		3				
	71	英文法	English Grammar	2		2				
		英語演習	Exercises in English	2	2					
	国	英会話	English Conversation	2		1	1			
		英語	English	5			3	2		
		ドイツ語 I	German I	2				2		
	語	英語A	English A	2					2	2科目中
		ドイツ語 Ⅱ A	German II A	2					2	1 科目選択
	小		Subtotal	79	28	24	15	7	5	
		哲学	Philosophy	2				2		3科目中
	Å	倫理学	Moral Philosophy	2				2		1 科目選択
	人文	現代史	History	2				2		1/17日 27八
	•	法学	Jurisprudence	2					2	3科目中
	社	経済学	Economics	2					2	1 科目選択
	会	政治学	Politics	2					2	
選	•	国語I	Understanding Nature	1	1					2科目中
	自	自然のしくみ	Fine Math	1	1					1 科目選択
択	然	線形代数Ⅱ	Linear Algebra II	1				1		6科目中2科目選択
T.1	· /	微分方程式	Differential Equation	1				1		数学系科目は前·後期
科	体	統計学Ⅱ	Statistics II	1				1		同一内容を2回開講
	育	数学演習	Exercises in Mathematics	1				1		宇宙科学概論は前期・
目	· 外	宇宙科学概論	Introduction to Space Science	1				1		物理演習は後期開講
	国	物理学演習	Exercises in Physics	1				1		MATIN D 10 KWINIM
	語	体育	Physical Education	1					1	
	等	英語B	English B	1					1	
	•	ドイツ語ⅡB	German II B	1					1	
		ボランティア活動論	Volunteer Activities	1			1			
	小		Subtotal	24	2		1	12	9	
合計		講単位数	Total Credits	103	30	24	16	19	14	
計	履	修可能単位数	Maximum Credits Obtainable	86	27	24	16	11	8	

機械工学科 Department of Mechanical Engineering

	122 117	۲ ۷	324 / La 284	学年	別配当	Credit	ts hv (Grade	/++- +y
	授 業 Cours	科 目 se Title	単位数 Credits	1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	備 考 Notes
	応用数学 I	Applied Mathematics I	2				2		
	応用物理	Applied Physics	4			2	2		
	情報処理	Information Processing	4		2	2			
必	材料力学	Strength of Materials	4			2	2		
	材料学	Material Science	3			2	1		
	熱力学	Thermodynamics	2				2		
修	流体工学	Fluid Engineering	2				2		
	機械工作法	Mechanical Technology	4	1	1	2			
	機構学	Mechanism of Machinery	2				2		
	図学	Descriptive Geometry	2	2					
科	機械設計法	Machine Design	3			1	2		
	機械設計製図	Machine Design & Drawing	9		3	3	3		
	電気工学概論	Introduction to Electric Engineering	2				2		
	工作実習	Hands-on Technical Training	9	3	3	3			
	工学実験	Experiments in Mechanical Engineering	4				3	1	
	卒業研究	Graduation Research	10					10	
	小計	Subtotal	66	6	9	17	23	11	
	数値解析 I	Numerical Analysis I	1				1		
	応用数学Ⅱ	Applied Mathematics II	1					1	2科目中
	数値解析Ⅲ	Numerical Analysis III	1					1	1 科目選択
選	機械工学基礎	Fundamental Mechanical Engineering	1	1					
	工業力学	Engineering Mechanics	1			1			
	機械力学	Mechanical Dynamics	2					2	
	伝熱工学	Heat Transfer	1					1	
	熱機関	Thermal Engine	2					2	
	流体力学	Fluid Dynamics	1					1	
択	流体機械	Fluid Machinery	1					1	
	塑性加工	Plastic Forming	1					1	
	生産工学	Production Engineering	1					1	16単位以上
	制御工学	Control Engineering	2					2	修得すること
	電磁気学	Electromagnetic Theory	2			2			
科	計測工学	Instrument Technology	1					1	
1-1	エネルギー変換工学	Energy Conversion Engineering	2					2	
	システム工学	System Engineering	2					2	
	生産システム	Production System	1					1	
	環境工学	Environmental Engineering	1					1	
	外書輪講	Reading English Technical Papers	1					1	
目	工学演習	Technical Exercises	2				2		
	創作活動	Creative Activities	1			1			
	工場実習	Factory Job Training	1				1		夏季休業中実施
	小 計	Subtotal	30	1		4	4	21	
合	開 講 単 位 数	Total Credits	96	7	9	21	27	32	修得単位数 専門科目 82単位以上
計	履修可能単位数	Maximum Credits Obtainable	95	7	9	21	27	31	一般科目 75単位以上 合 計 167単位以上

電気電子工学科 Department of Electrical and Electronic Engineering

		科 目	単位数	学年	別配当	Credit	ts by C	Grade	備考
		양 Title	中位氨 Credits	1年	2年	3年	4年	5年	Motes
	応用数学 I	Applied Mathematics I	2	1st	2nd	3rd	4th	5th	
	ベクトル解析	Vector Analysis	1				1		
	応用物理	Applied Physics	4			2	2		
必	電気基礎	Introduction to Electrical Engineering	3	3					
	電磁気学 I	Electromagnetism I	4			3	1		
	電気回路 I	Electric Circuits I	6		2	3	1		
	電気計測	Electric & Electronic Measurement	3		2	1			
修	電子基礎	Introduction to Electronic Engineering	2		2				
'	電子工学	Electronic Engineering	1			1			
	半導体工学	Semiconductor Engineering	2				2		
	電子回路 I Electronic Circuits I		2			1	1		
科	論理回路 Logical Circuits		1			1			
	情報基礎	Introduction to Information processing	2	2					
	情報処理	Information Processing	4		2	2			
	電気機器	Electric Machinery	3			2	1		
目 [電気製図	Drawing for Electrical Engineering	2	2					
	電気工学実験	Experiment in Electrical Engineering	10		1	3	4	2	
	卒業研究	Graduation research	8					8	
	小計	Subtotal	60	7	9	19	15	10	
	応用数学Ⅱ	Applied Mathematics II	1					1	2科目中
-	数值解析	Numerical Analysis	1					1	1 科目選択
	電磁気学Ⅱ	Electromagnetism II	1				1		
選	電気回路Ⅱ	Electric Circuits II	1				1		
	電子物性	Solid State Electronics	1					1	
	電子応用	Electronics Applications	1					1	22単位以上
-	電子回路Ⅱ	Electronic Circuits II	1				0	1	修得すること
-	デジタル回路	Digital Circuits	2				2	1	
40	電子回路設計 電子計算機 I	Electronic Circuits Design Electronic Computer I	1				2	1	
択	電子計算機Ⅱ	Electronic Computer I	2 1				Z	1	
	情報処理特論	Advanced Information Processing	1					1	
	電気通信	Electrical Communications	2				2	1	
	電気通信特論	Special Telecommunications	2					2	法規を含む
	制御工学	Control Engineering	2					2	ижень
科	電気電子材料	Electric & Electronic Materials	2					2	
'	パワーエレクトロニクス	Power Electronics	1					1	
	発変電工学	Power Generating Engineering	2				2		
	電力輸送工学	Power Transmission Engineering	2					2	
	電機設計	Electric Machine Design	1					1	1
	高電圧工学	High Voltage Engineering	1					1	
目	電気施設管理	Electric Institution Control	1					1	法規を含む
	エネルギー交換工学	Energy Conversion Engineering	1					1	
	創造実習	Creative Practices	2				2]
	小 計	Subtotal	33				12	21	
合	開講単位数	Total Credits	93	7	9	19	27	31	修得単位数 専門科目 82単位以上 一般科目 75単位以上 合 計 167単位以上
計	履修可能単位数	Maximum Credits Obtainable	92	7	9	19	27	31	一般科目 75単位以上 合 計 167単位以上

電子制御工学科 Department of Electronic Control Engineering

				兴左	미리 패크 시간	0	(- <i>(</i>		
	授業	科 目	単位数	字平 1年		Credit 3年	ts by (srade 5年	備考
	Cours	se Title	Credits	1 T 1st	2年 2nd	3年 3rd	4 午 4th	り年 5th	Notes
	応用数学 I	Applied Mathematics I	2				2		
	応用物理	Applied Physics	4			2	2		
	情報処理	Information Processing	4		2	2			
必	材料力学 I	Strength of Materials I	2			2			
	材料学	Materials	2				2		
	エネルギー工学	Energy Engineering	2				2		
	機械工作法	Machining Technology	3	1		2			
	機械設計法	Machine Design	2				2		
	機構学	Mechanism of Machinery	2			2			
修	計測工学	Instrument Technology	1					1	
	電子制御基礎	Introduction to Control Engineering	1	1					
	電気回路	Electric Circuits	2		2				
	電磁気学	Electromagnetic Theory	3			3			
	電子工学	Electronic Engineering	2			2]
	電子回路	Electronic Circuits	2				2		
	デジタル回路	Digital Circuits	2				2		
科	制御工学	Control Engineering	3				1	2	
	数値制御	Numerical Control	1				1		
	電子計算機	Electronic Computer	4				2	2	
	システム工学	System Engineering	2					2	
	設計製図	Drafting	4	2	2				
	創造設計	Creative Design	4			2	2		
目目	工作実習	Hands-on Technical Training	6	3	3				
	工学実験	Experiments in Control Engineering	7			3	3	1	
	卒業研究	Graduation Research	10					10	
	小 計	Subtotal	77	7	9	20	23	18	
	数値解析 I	Numerical Analysis I	1				1		
	応用数学Ⅱ	Applied Mathematics II	1					1	2科目中
	数値解析 Ⅱ	Numerical Analysis II	1					1	1 科目選択
選	材料力学Ⅱ	Strength of Materials II	2				2		
	制御機器	Control Machinery & Apparatus	2					2	
₽□	制御用インターフェース	Interface for Control Devices	1					1	と妹体に
択	生産システム	Production Systems	1					1	5単位以上 修得すること
	創造工学	Creative Education	1					1	IN A SCC
科	環境工学	Environmental Engineering	1					1	
	真空工学	Vacuum Technology	1					1	
	品質管理 Quality Control		1					1	
目	工場実習 Factory Training		1				1		夏季休業中実施
	特別講座I	Special Course I	1				1		
	特別講座Ⅱ	Special Course II	1					1	
	小 計	Subtotal					5	11	
合	開講単位数	Total Credits	93	7	9	20	28	29	修得単位数 専門科目 82単位以上 一般科目 75単位以上 合 計 167単位以上
計	履修可能単位数	Maximum Credits Obtainable	92	7	9	20	28	28	一般科目 75単位以上 合 計 167単位以上

情報工学科 Department of Information Engineering

				业石	미리 패크 시스	0 "			
	授 業	科目	単位数		別配当				備考
	Cours	se Title	Credits	1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	Notes
	応用数学 I	Applied Mathematics I	2				2		
	ベクトル解析	Vector Analysis	1				1		
	応用物理	Applied Physics	4			2	2		
	多変量解析	Multiples Analysis	2				2		
	数値解析 I	Numerical Analysis I	1				1		
	図学	Descriptive Geometry	1	1					
	情報基礎	Fundamentals of Information Engineering	2	2					
	創造教室	Creativity Promotion	1	1					
	電気磁気学	Electromagnetism	3		1	2			
	電気回路	Electric Circuits	4		1	2	1		
	計測工学	Measurements and Instrumentations	1			1			
修	電子回路	Electronic Circuits	3			2	1		
	情報処理 I	Information Processing I	2	2					
	情報処理Ⅱ	Information Processing II	2		2				
	情報処理Ⅲ	Information Processing III	2			2			
	情報理論	Information Theory	2				2		
	機械工学概論	Introduction to Mechanical Engineering	2			2			
	システムプログラム I	Systems Programming I	2			2			
	システムプログラムⅡ	Systems Programming II	2				2		
科:	システム工学	Systems Engineering	2				2		
	通信工学	Communications Technology	2				2		
	制御工学	Control Engineering	2					2	
	情報素子工学	Electronic Devices for Information Engineering	2					2	
	システム設計学	Software Engineering	2					2	
	論理回路	Logical Circuits	2		2				
	電子計算機 I	Computer Engineering I	2			2			
	電子計算機 Ⅱ	Computer Engineering II	2				2		
	集積回路工学	Integrated Circuits Technology	1					1	
	技術実習	Technical Training	1	1					
	工学実験	Experiments in Information Engineering	13		3	4	4	2	
	卒業研究	Graduation Research	10					10	
	小 計	Subtotal	80	7	9	21	24	19	
	応用数学Ⅱ	Applied Mathematics II	1					1	2科目中
	数値解析 Ⅱ	Numerical Analysis II	1					1	1 科目選択
	電気通信特論	Advanced Communication Engineering	2					2	
選	計算機アーキテクチャ	Computer Architecture	2					2	
	データ構造論	Algorithms and Data Structure	2					2	
択	情報工学特論 I	Information Engineering Topics I	1					1	3 単位以上
1) (システム工学特論 I	Systems Engineering Topics I	1					1	修得すること
科	情報工学特論 Ⅱ	Information Engineering Topics II	1					1	
154	システム工学特論Ⅱ	Systems Engineering Topics ${\rm I\hspace{1em}I}$	1					1	
	品質信頼性工学	Quality and Reliability Engineering	1					1	
	工学演習	Technical Exercises	1				1		
	応用実験	Applied Experiments	1				1		
	工場実習	OJT	1				1		夏季休業中実施
	小 計	Subtotal	16				3	13	
合計	開講単位数	Total Credits	96	7	9	21	27	32	修得単位数 専門科目 82単位以上 一般科目 75単位以上 合 計 167単位以上
計	履修可能単位数	Maximum Credits Obtainable	95	7	9	21	27	31	一般科目 75単位以上 合 計 167単位以上

土木工学科 Department of Civil Engineering

				24 F	디디 포크 기/				
	授 業	科目	単位数			Credi			備考
		se Title	Credits	1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	Notes
	土木工学概論	Overview of Civil Engineering	1	1					
04	情報処理I	Information Processing I	1	1					
必	地学	Earth Science	1	0	1				
lı/zr	測量学I	Surveying I	2	2					
修	測量学実習Ⅰ	Surveying Training I	3 2	3	2				
科	測量学Ⅱ 測量学実習Ⅱ	Surveying II Surveying Training II	3		3				
17		Applied Mechanics	2		2				
目		Materials of Construction	1		1				
	卒業研究	Graduation Research	9		-			9	
	小計	Subtotal	25	7	9			9	
	応用数学 I	Applied Mathematics I	2				2		
	数値解析 I	Numerical Analysis I	1				1		
	応用数学Ⅱ	Applied Mathematics II	1					1	2科目中
	数値解析Ⅱ	Numerical Analysis II	1					1	1科目選択
選	応用物理I	Applied Physics I	2			2			
	応用物理Ⅱ	Applied Physics II	2			0	2		
	情報処理Ⅱ	Information Processing II	2			2		1	
	応用測量学 応用測量学実習	Applied Surveying Applied Surveying Training	1 1					1	
		Structural Mechanics I	4			4		1	
		Structural Mechanics I	2			-1	2		
	鋼構造工学	Steel Structural Engineering	2				2		
	構造工学実験	Experiments of Structural Engineering	1				1		
	耐震工学	Earthquake Resistant Engineering	1					1	
	水理学 I	Hydraulics I	2			2			
	水理学Ⅱ	Hydraulics II	2				2		
	水理学実験	Experiments of Hydraulics	1				1		
択	河川工学	River Engineering	1					1	57単位以上
	海岸工学	Harbor & Coastal Engineering	1 1			1		1	修得すること
	環境生態学 環境工学 I	Environmental Ecology Environmental Engineering I	2			1	2		
		Environmental Engineering II	1					1	
	環境工学実験	Experiments of Environmental Engineering	1				1	1	
	土質力学 I	Soil Mechanics I	2			2			
	土質力学Ⅱ	Soil Mechanics II	1				1		
	土質工学実験	Experiments of Soil Mechanics	1.5			1.5			
	地盤工学	Geotechnical Engineering	1				1		
	都市計画	City Planning	2				2		
	土木計画学	Planning in Civil Engineering	1					1	
科	交通工学	Traffic Engineering	2			1 5		2	
7:-1*	材料学実験 鉄筋コンクリート工学 I	Experiments of Materials in Civil Engineering Reinforced Concrete Engineering I	1.5			1.5			
	<u>- 鉄筋コンクリート工学 I</u> 鉄筋コンクリート工学 II	Reinforced Concrete Engineering I	2				2		
	鉄筋コンクリート工学実験	Experiments of RC Engineering	1				1		
	施工学Ⅰ	Execution of Construction Works I	1				1		
	施工学Ⅱ	Execution of Construction Works II	1					1	
	施工管理学	Construction Management	1					1	
	基礎製図	Fundamental Drawing	2			2			
	構造物設計	Design of Structures in Civil Engineering	2				2		
	橋梁設計	Design of Bridges	2					2	
	意匠設計	Creative Design	1					1	
	建築学概論	Overview of Architecture Overview of Mechanical Engineering	1					1	
目	機械工学概論 電気工学概論	Overview of Mechanical Engineering Overview of Electric Engineering	1					1	
,		Overview of Electric Engineering Overview of Information Engineering	1				1	1	
	工学演習	Exercises in Civil Engineering	1				1	1	
	土木史	History of Civil Engineering	1					1	
		Subtotal	68			20	27	21	
合	開 講 単 位 数	Total Credits	93	7	9	20	27	30	修得単位数 専門科目 82単位以上 一般科目 75単位以上 合 計 167単位以上
計	履修可能単位数	Maximum Credits Obtainable	92	7	9	20	27	29	一般科目 75単位以上 合 計 167単位以上

專攻科

Advanced Engineering Courses (leading to Bachelor of Engineering)

専攻科では、本科における5年間の一貫教育という高専の特色を生かしながら、地域産業界が求める 生産現場などで実践的に問題解決ができ、かつ最先端の技術にも精通した創造性豊かな開発型技術者の 育成を目指します。

即ち、高専を卒業した学生を主に対象としますが、 科学技術の高度化、情報化及び国際化に伴って、技 術再教育を希望する企業が派遣する研修生をも加え た学生に対し、2年間の技術教育を行います。その 中で、大学工学部における技術教育とは異なった視 点に立ち、国際化に対応でき、協調性と指導力のあ る、創造性豊かな技術者を育成します。

本校には次の3専攻が設置されており、54人の教員がそれぞれの専門の立場から、専攻科の授業を担当します。専攻科修了と同時に学位(学士(工学))の取得も可能です。

- ・機械・電子システム工学専攻
- ・電気情報システム工学専攻
- · 土木工学専攻

This two-year specialized engineering course, offering three advanced engineering programs for a Bachelor of Engineering degree, aims to raise competitive engineers armed with substantial problem finding/solving abilities in various on-site technological fields.

Students taking this course, mostly graduates of National Technical Colleges that offer an associate of engineering/A.E. degree through five-year professional education, are expected to enhance their far-reaching hands-on engineering knowledge and skills necessary for today's fast-growing, highly globalized info-driven science and technology. Unlike conventional engineering courses at four-year colleges and universities, this course focuses on developing each student's practical abilities in creativity, innovation, critical thinking, and well-balanced leadership and cooperation, all of which are increasingly required in today's fast-growing scitech fields. Company engineers, who have eamed an A.E. degree and are interested in acquiring such updated skills, can also apply for this program.

A total of 54 faculty members teach specialized research in the following three programs:

- Advanced Mechanical and Electronic Control Systems Engineering
- Advanced Electrical and Information Systems
 Engineering
- · Advanced Civil Engineerin



專攻科棟 Building of Advanced Engineering Courses

教育課程 Curriculum

一般科目・専門共通科目

A	
Professor SUDA, Takao	号 S
大竹孝明 博士 東境プロセス工学 Environmental Process Engineering 大竹孝明 博士 環境プロセス工学 Environmental Process Engineering 河野良弘 ドイジタル信号概論 Introduction to Digital Signal 上 大田代数学 Applicable Algebra 上 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京	·長
TAKE, Takaaki (工学) 環境プロセスエチ Environmental Process Engineering アイジタル信号概論 Introduction to Digital Signal	
KAWANO,Yoshihiro	
西留清 博士 環境科学 Enviromental Science Enviromental Science Enviromental Human Engineering 要集男 工学 博士 廃棄物工学 Waste Management Engineerin 丸 山 伸 夫 工学 量子力学 Quantum Mechanics Introduction to Geophysics 地球物理学概論 Engineering Ethics	
NISHIDOME,Kiyoshi (工学) 環境人間工学	
HIRATA,Tokio 博士 提案物工子 Waste Management Engineering Linguistry 大人 山 伸 夫 MARUYAMA,Nobuo 博士 量子力学	
MARUYAMA,Nobuo 博士 地球物理学概論 Introduction to Geophysics 山 下 登 文学	
YAMASHITA, Noboru 修士 T文析開産 Lingineering Littles 山田一二二字YAMADA, Kazuji 工学博士 機能材料工学 Principles of Electronic Devices 助教Associate Professor 塚本公秀TSUKAMOTO,Kimihide 知的生産システム Intelligent Production System 機械・電子テム工学専作人工学専作人工学専作人工学専作人工学専作人工学専作人工学専作人工学専作人	
サAMADA, Kazuji 博士 機能・利子工子 Finiciples of Electronic Devices 特権・電子 TSUKAMOTO,Kimihide 知的生産システム Intelligent Production System 機械・電子 テム工学を 金 岡 正 夫 KANAOKA,Masao Ed.D 論理的英語コミュニケーション Logical English Communication	
Associate ProfessorTSUKAMOTO, Kimihide知的生産システムIntelligent Production System金岡正夫 KANAOKA, MasaoEd.D論理的英語コミュニケーション Logical English Communication	
金 岡 正 夫 KANAOKA,Masao Ed.D 論理的英語コミュニケーション Logical English Communication	
鮫島俊秀 技術倫理 Engineering Ethics	
SAMESHIMA, Toshihi	
嶋 根 紀 仁 博士 線形代数学 Linear Algebra	
引 地 力 男 博士 精密加工学 Precision Machining Technology	
松 田 忠 大 修士 MATSUDA,Tadahiro	
講	
# 田 清 孝 博士 KAMATA, Kiyotaka 「博士 環境電磁気学 Environmental Electric Magnetic Theory	
熊 谷 博 博士 ベクトル解析 Vector Analysis KUMAGAI,Hiroshi (工学) 微分方程式 Differential Equations	
坂 元 真理子 博士 SAKAMOTO,Mariko 常学 科学技術英語 English for Science and Technolog	
塚 崎 香 織 修士 総合英語 Comprehensive English	

一般科目・専門共通科目(平成16年度入学生)

区	分	授 賞	料 目	単位数		配当 Cro	edits by	Grade 2nd	備考
	//	Co	ourse Title	Credits	前期	後期	前期	後期	Notes
	e.i	技術倫理	Engineering Ethics	2	1st semeste	2nd semeste	1st semeste	2nd semeste	
l	科必目須	科学技術英語	Science-Technical English	2	2				
	日 須	履修単位数	Total Credits Needed	4	2			2	
般	選	現代企業法論	Modern Corporate Law	2	2				
科	択し	株式会社特論	Corporate Law	2		2			
		論理的英語コミュニケーション	Logical English Communication	2			2		
目	科	開講単位数	Total Credits	6		4	2		
	目目	履修単位数	Total Credits Needed	0以上					
	科必	環境プロセス工学	Environmental Process Engineering	2	2				
	目須	環境科学	Enviromental Science	2	2				
	日 須	履修単位数	Total Credits Needed	4	4				
		微分方程式	Differential Equation	2	2				
#		ベクトル解析	Vector Analysis	2		2			
専		応用代数学	Applicable Algebra	2		2			
		線形代数学	Linear Algebra	2	2				
門		解析力学	Analytical Mechanics	2	2				
.,	選	量子力学	Quantum Mechanics	2		2			
共	~	地球物理学概論	Introduction to Geophysics	2	2				
	択り	知的生産システム	Intelligent Production System	2	2				
通	"	精密加工学	Precision Machining Technology	2		2			
	科	ディジタル信号処理	Digital Signal Processing	2		2			
科	177	超伝導工学	Superconducting Engineering Science	2	2				
		機能材料工学	Pronciples of Electronic Devices	2	2				
目目		応用電子計測	Electronic Measurement Methods and Applications	2		2			
		環境電磁気学	Environmental Electric Magnetic Theory	2		2			
		廃棄物工学	Waste Management Engineering	2	2				
		環境人間工学	Environmental Human Engineering	2	1.0			2	
		開講単位数	Total Credits	32	16	14		2	
	HH -44	履修単位数	Total Credits Needed	12以上	0.0	10			
	開講単位数合計 Total Credits			46	22	18	2	4	
	履修	単位数合計	Total Credits Needed	20以上					

一般科目・専門共通科目(平成17年度入学生)

区	分		巻 科 目	単位数		l配当 Cro	edits by	Grade 2nd	備考
	/1	Co	ourse Title	Credits	前期	後期	前期	後期 2nd semeste	Notes
	T31 - 27	技術倫理	Engineering Ethics	2	1st semeste	2nd semeste	1st semeste	2nd semeste	
	科必目須	総合英語	Comprehensive English	2	2				
	日 須	履修単位数	Total Credits Needed	4	2			2	
般	722	科学技術英語	Science-Technical English	2		2			
7 40 1	選	論理的英語コミュニケーション	Logical English Communication	2			2		
科	択 現代企業法論 Modern Corporate Law			2		2			
目目	科	国際関係論	International Relations	2	2				
		開講単位数	Total Credits	8	2	4	2		
		履修単位数	Total Credits Needed	4以上					
	¥1. 1/4	環境プロセス工学	Environmental Process Engineering	2	2				
	科必目須	環境科学	Enviromental Science	2	2				
	日 須	履修単位数	Total Credits Needed	4	4				
		微分方程式	Differential Equation	2	2				
		ベクトル解析	Vector Analysis	2		2			
専		応用代数学	Applicable Algebra	2			2		
-,1		線形代数学	Linear Algebra	2	2				
門		解析力学	Analytical Mechanics	2			2		
1 1	ļ Ī	量子力学	Quantum Mechanics	2				2	
共	選	地球物理学概論	Introduction to Geophysics	2		2			
一六		知的生産システム	Intelligent Production System	2			2		
/圣	択「	精密加工学	Precision Machining Technology	2				2	
通		ディジタル信号概論	Introduction to Digital Signal	2		2			
TAL	科 [超伝導工学	Superconducting Engineering Science	2				2	
科	''	機能材料工学	Pronciples of Electronic Devices	2			2		
		応用電子計測	Electronic Measurement Methods and Applications	2		2			
目		環境電磁気学	Environmental Electric Magnetic Theory	2	2				
		廃棄物工学	Waste Management Engineering	2		2			
		環境人間工学	Enviromental Human Engineering	2 2 2 2 2 2 2 2				2	
		環境創造工学特別講義	Special Lecture in Advanced Course	2	2				
		開講単位数	Total Credits	34	8	10	8	8	
		履修単位数	Total Credits Needed	12以上					
	開講単位数合計 Total Credits			50	16	14	10	10	
	履修	単位数合計	Total Credits Needed	24以上					

機械・電子システム工学専攻 Advanced Mechanical and Electronic Control Systems Engineering

機械技術と電子制御技術を基本としたハード面と情報システム技術を基本としたソフト面を統合したカリキュラムを編成し、省エネルギー製造プロセスのシステム制御に関する技術および資源を有効に利用するリサイクルにも配慮しながら付加価値の高い製品の設計開発技術や研究能力を持つ学生を育成する。また、グローバルに活躍できる技術者の育成を目指す。そのために、英文の技術資料の輪講を行うとともに、インターンシップ、PBLや研究成果の学会発表を義務付け、社会・企業の実情を知り仕事や職業に対する興味・関心を高め、問題点解決のための研究遂行能力を向上させる教育を行う。

The educational goal of the Advanced Mechanical and Electronic Control Systems Engineering Program is to foster prospective engineers, who are equipped with solid research skills and capable of designing and developing high-quality, value-added products. Through well-organized curricula covering mechanical, electronic controlling and information system engineering, students in this program are expected to develop specialized hands-on skills in controlling production-process systems while paying attention to effective recycling and energy-saving technologies for limited natural resources. The program also aims to nurture globalization-minded engineers through intensive technical English reading, as well as through internship, PBL and oral presentation at research conferences, all of which are required to enhance each student's solid sense of professionalism, social commitment and contribution, leading to improved problem-solving skills.

機械・電子システム工学専攻

Advanced Mechanical and Electronic Control Systems Engineering

職 名 Title	氏 名 Name		担	当 科 目 Courses	備 考 Notes
教 授 Professor	池 田 英 幸 IKEDA, Hideyuki	博士 (工学)	材料物性工学	Physical Properties of Materials and Engineering	
	江 﨑 秀 司 ESAKI, Shūji	工学 博士	気液二相流 熱流動工学 機械・電子システム工学特別演習 I	Two-phase Flow Flow Boiling Advanced Exercises I in AMS	
	坪 井 克 剛 TSUBOI, Katsutaka	博士 (工学)	電気回路特論	Advanced Electric Circuits	
	中島正弘 NAKASHIMA, Masahiro	博士 工学	流体力学特論	Advanced Fluid Dynamics	
	原 田 治 行 HARADA, Haruyuki	博士 (工学)	画像工学 画像情報処理特論	Image Engineering Advanced Image Processing	
	三 角 利 之 MISUMI, Toshiyuki	博士 (工学)	伝熱工学特論	Advanced Heat Transfer	
	宮 田 千加良 MIYATA, Chikara	博士 (工学)	制御工学特論 計測制御工学	Advanced Control Engineering Instrument and Control Engineering	
	持原 稔 MOCHIHARA, Minoru	博士 (工学)	固体の力学	Solids Mechanics	
助 教 授 Associate Professor	岸 田 一 也 KISHIDA, Kazuya	博士 (工学)	知能情報処理論 機械・電子システム工学特別演習 I	Intelligent Information Processing Advanced Exercises II in AMS	
Professor	椎 保 幸 SHII, Yasuyuki	博士 (工学)	機械設計演習	Exercises in Machine Design	
	田 畑 隆 英 TABATA,Takahide	博士 (工学)	流体工学特論	Advanced Fluid Engineering	
	南金山 裕 弘 NAKIYAMA, Yasuhiro	学術 博士	弾性力学	Elastic Mechanism	
	室 屋 光 宏 MUROYA, Mitsuhiro	博士 (工学)	制御機器特論 機械・電子システム工学特別演習Ⅲ	Advanced Control Machinery Engineering Advanced Exercises III in AMS	
講 師 Assistant Professor	山 田 隆 明 YAMADA, Takaaki	博士 (工学)	ロボット工学	Robotics	
					(五十幸順)

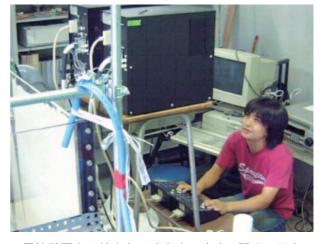
機械・電子システム工学専攻 Advanced Mechanical and Electronic Control Systems Engineering

(平成16年度入学)

				× 11 111	学年別	l配当 Cr	edits by	Grade	
区	分		料 目	単位数		1st	· ·	2nd	備考
		Co	ourse Title	Credits	前期 1st semeste	後期 2nd semeste	前期 1st semeste	後期 2nd semeste	Notes
	.Ys.	特別研究	Advanced Graduation Research	14		4	5	5	
	必	特別セミナー	Advanced Seminar	2	1	1			
	必修科目								
		履修単位数	Subtotal Credits Needed	16	1	5	5	5	
		固体の力学	Solids Mechanics	2	2				
		伝熱工学特論	Advanced Heat Transfer	2		2			
		気液二相流	Two-phase Flow	2				2	
		流体工学特論	Advanced Fluid Engineering	2	2				
		流体力学特論	Advanced Fluid Dynamics	2	2				
		材料物性工学	Physical Properties of Materials and Engineering	2		2			
古		弾・塑性力学	Elastic-plastic Mechanics	2			2		
専門	選択	情報処理システム	Information Processing System	2		2			
1		計測制御工学	Instrument and Control Engineering	2		2			
目目		制御機器特論	Advanced Control Machinery Engineering	2			2		
		知能情報処理論	Intelligent Information Processing	2	2				
	科	画像工学	Image Engineering	2	2				
	目	画像情報処理特論	Advanced Image Processing	2				2	
		信号処理工学	Signal Processing	2	2				
		熱流動工学	Flow Boiling	2				2	
		機械設計演習	Exercises in Mechine Design	2	2				
		ロボット工学	Robotics	2			2		
		特別実習A (4週間)	Special Practice A	4	4				2科目中
		特別実習B(2週間)	Special Practice B	2	2				1科目選択
		開講単位数	Credit Subtotal	40	20	8	6	6	_
		履修単位数	Subtotal Credits Needed	20以上					
	開講単位数合計 Total Credits		56	21	13	11	11		
	履修	※単位数合計	Total Credits Needed	36以上					



逆畳み込みを用いた画像復元に関する基礎研究 Fundamental Study on Image Recovery Using Deconvolution



円筒壁面上を軸方向に流出する噴流に関する研究 Study on Jet Issuing along Circular Cylinder

機械・電子システム工学専攻 Advanced Mechanical and Electronic Control Systems Engineering

(平成17年度入学)

		1-07 ×	44 T.J 17	224 1-1- 44-1-		l配当 Cr			/++: +x.
区	分	** *	養 科 目 purse Title	単位数 Credits		1st		2nd	備 考 Notes
		C	ourse rille	Credits	前期 1st semeste	後期 2nd semeste	前期 1st semeste	後期 2nd semeste	Notes
	.r\r.	特別研究	Advanced Graduation Research	14	2	2	5	5	
	必修	特別セミナー	Advanced Seminar	2	1	1			
	必修科目								
		履修単位数	Subtotal Credits Needed	16	3	3	5	5	
		固体の力学	Solids Mechanics	2	2				
		伝熱工学特論	Advanced Heat Transfer	2			2		
		流体工学特論	Advanced Fluid Engineering	2	2				
		流体力学特論	Advanced Fluid Dynamics	2		2			
		材料物性工学	Physical Properties of Materials and Engineering	2			2		
		弾性力学	Elastic Mechanism	2		2			
		制御工学特論	Advanced Control Engineering	2	2				
専門		計測制御工学	Instrument and Control Engineering	2		2			
	選択	知能情報処理論	Intelligent Information Processing	2		2			
科		画像工学	Image Engineering	2			2		
目		画像情報処理特論	Advanced Image Processing	2				2	
	科	電気回路特論	Advanced Electric Circuits	2	2				
	目	機械設計演習	Exercises in Mechine Design	2		2			
	П	ロボット工学	Robotics	2		2			
		機械・電子システム工学特別演習I	Advanced Exercisee I in AMS	1	1				
		機械・電子システム工学特別演習Ⅱ	Advanced Exercisee II in AMS	1	1				
		機械・電子システム工学特別演習Ⅲ	Advanced Exercisee III in AMS	1		1			
		特別実習A (4週間)	Special Practice A	4	4				2科目中
		特別実習B(2週間)	Special Practice B	2	2				1科目選択
		機械・電子システム工学特別講義	Special Lecture	2			2		
		開講単位数	Credit Subtotal	39	16	13	8	2	
		履修単位数	Subtotal Credits Needed	16以上					
	開講単位数合計 Total Credits			55	19	16	13	7	
	履修		Total Credits Needed	32以上					



倒立振子の制御に関する研究 Study on Control of Inverted Pendulum



噴流の多点同時測定 Simultaneous and Multi-channel Measurements of Jet Flow

電気情報システム工学専攻 Advanced Electrical and Information Systems Engineering

電気情報システム工学専攻では、電気・電子技術を基本としたハードウェア面と情報・通信技術を基本としたソフトウェア面だけでなく、システム制御や電子材料に至るまで幅広い分野に精通し、地球環境にやさしい高品質で付加価値の高い製品の設計・開発や制御システムあるいは情報システムなどを担当できる開発型技術者を育成することを教育目標としています。

電気情報システム工学専攻の特色は、①有機的に結合した電気電子・情報工学のカリキュラムによる幅広い知識と柔軟性を備えた開発型技術者の育成と、②少人数教育の利点を活かした指導による自主性、創造性、問題解決能力、及び表現力を備えた開発型技術者の育成です。

The educational goal of the Advanced Electrical and Information Systems Engineering Program is to nurture prospective engineers adept in developing electronics-based hardware and info-tech based software, designing and developing high value-added, environmentally friendly products, and also excellent in maintaining and controlling electrical and information systems.

The program features the nurture of development-oriented engineers by: 1) providing broad knowledge and flexibility through well-balanced curricula that cover electric, electronic and information engineering fields; 2) promoting autonomy, creativity, problem solving skills and expressive and descriptive abilities through small-size classes.

電気情報システム工学専攻

Advanced Electrical and Information Systems Engineering

職 名 Title	氏 名 Name		担	当 科 目 Courses	備 考 Notes
教 Professor	須 田 隆 夫 SUDA, Takao	博士 (工学)	集積回路製造技術	Fabrication Technorogy for VLSI Circuit Devices	専攻科長
	幸 田 晃 KŌDA, Akira	博士 (工学)	音響システム工学	Sound System Engineering	専 攻 長
	榎 園 茂 ENOKIZONO, Shigeru	工学 修士	計算機言語基礎 パターン認識論	Fundamentals of Programming Language Pattern Recognition	
	加治佐 清 光 KAJISA, Kiyomitsu	博士 (工学)	画像処理基礎 ディジタル通信 マルチメディア工学 計算機ハードウェア特別演習	Fundamentals of Image Processing Digital Communications Multimedia Engineering Advanced Exercises in Computer Hardware	
	小 暮 晴 美 KOGURE, Haruyoshi	博士 (工学)	電気機器特論	Advanced Electric Machinery	
	本 部 光 幸 HOMBU, Mitsuyuki	工学 博士	応用パワーエレクトロニクス	Advanced Power Electronics	
	山田一二 YAMADA, Kazuji	工学 博士	応用電子物性	Applied Physics of Solid State Materials	
助 教 授 Associate Professor	中 村 格 NAKAMURA, Itaru	博士 (工学)	電力システム解析 静電気応用機器 パルスパワー工学	Analysis of Electric Power System Electrostatic Apparatus Pulsed Power Engineering	
講 師 Assistant Professor	今 村 成 明 IMAMURA, Nariaki	博士 (工学)	電気電子工学特別演習I	Advanced Exercises I in Electrical and Electronic Engineering	
	玉 利 陽 三 TAMARI, Yōzō	博士 (工学)	電磁気学特論	Advanced electromagnetism	
非常勤講師 Part-time Lecturers	二 宮 公 紀 NINOMIYA, kōuki	工学 博士	電気通信工学 回路工学特論	Information Networks Inter Network System	

電気情報システム工学専攻 Advanced Electrical and Information Systems Engineering

(平成16年度入学)

(\pm 17%)	区分 授 業 科 目				学年別	J配当 Cr	edits by	Grade	
区	分			単位数		1st	2年	2nd	備考
	, ,	C	ourse Title	Credits	前期 1st semeste	後期 2nd semeste	前期 1st semeste	後期 2nd semeste	Notes
	34	特別研究	Advanced Graduation Research	14		4	5	5	
	业	特別セミナー	Advanced Seminar	2	1	1			
	必修科目								
		履修単位数	Receiving Subtotal Credit	16	1	5	5	5	
		集積回路製造技術	Fabrication Technorogy for VLSI Circuit Devices	2			2		
		電気通信工学	Communication Network Engineering	2	2				
		画像処理基礎	Fundamentals of Image Processing	2	2				
		応用パワーエレクトロニクス	Advanced Power Electronics	2		2			
		電気機器特論	Advanced Electric Machinery	2		2			
		パルスパワー工学	Pulsed Power Engineering	2			2		
		生体電磁気学	Bioelectromagnetism	2	2				
専	選択	電力システム解析	Analysis of Electric Power System	2	2				
門門		応用電磁気学	Applied Electromagnetism	2		2			
		回路工学特論	Topics of Network System	2			2		
科		知能情報工学	Application of Neural Network and Basic of Fuzzy System	2		2			
目		応用電子物性	Applied Physics of Solid State Materials	2		2			
	科	パターン認識論	Pattern Recognition	2				2	
	目	計算機言語基礎	Fundamentals of Programming Language	2	2				
		音響システム工学	Sound System Engineering	2		2			
		信号処理工学	Signal Processing Engineering	2	2				
		静電気応用機器	Electrostatic Apparatus	2		2			
		ディジタル通信	Digital Communications	2			2		
		マルチメディア工学	Multimedia Engineering	2				2	
		特別実習A(4週間)	Advanced OJT A	4	4				2科目中
		特別実習B(2週間)	Advanced OJT B	2	2				1 科目選択
		開講単位数	Credit Subtotal	44	18	14	8	4	
		履修単位数	Subtotal Credits Needed	20以上					
	開講単位数合計 Total Credits		60	19	19	13	9		
	履修	※単位数合計	Total Credits Needed	36以上					



植物生体の実験 Experiments in Plant Bionics

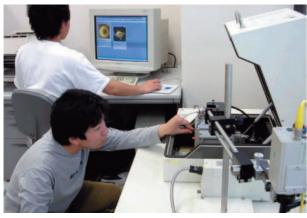


水銀ランプ点灯回路の実験 Experiments in Operating Circuit for Mercury Arc Lamp

電気情報システム工学専攻 Advanced Electrical and Information Systems Engineering

(平成17年度入学)

		授 業 科 目 Course Title		単位数 Credits		I配当 Cre	備 考 Notes		
区	分				1年 1st			2年 2nd	
			前期 1st semeste		後期 2nd semeste	前期 1st semeste	後期 2nd semeste	Notes	
	必修科目	特別研究	Advanced Graduation Research	14	2	2	5	5	
		特別セミナー	Advanced Seminar	2	1	1			
		履修単位数	Receiving Subtotal Credit	16	3	3	5	5	
	選 択 科 目	電磁気学特論	Advanced electromagnetism	2	2				
		応用電子物性	Applied Physics of Solid State Materials	2		2			
		集積回路製造技術	Fabrication technology for VLSI circuit devices	2			2		
		電力システム解析	Analysis of Electric Power System	2	2				
		静電気応用機器	Electrostatic Apparatus	2		2			
		応用パワーエレクトロニクス	Advanced Power Electronics	2		2			
		電気機器特論	Advanced Electric Machinery	2		2			
#		計算機言語基礎	Fundamentals of Programming Language	2	2				
専		知能情報工学	Application of Neural Network and Basic of Fuzzy System	2		2			
科目		音響システム工学	Sound System Engineering	2				2	
		電気通信工学	Communication Network Engineering	2	2				
		回路工学特論	Topics of Network System	2			2		
		画像処理基礎	Fundamentals of Image Processing	2	2				
		ディジタル通信	Digital Communications	2			2		
		マルチメディア工学	Multimedia Engineering	2				2	
		電気電子工学特別演習 I	Advanced Exercises I in Electrical and Electronic Engineering	1	1				
		計算機ハードウェア特別演習	Advanced Exercises in Computer Hardware	1		1			
		電気電子工学特別演習 Ⅱ	Advanced Exercises II in Electrical and Electronic Engineering	1			1		
		計算機ソフトウェア特別演習	Advanced Exercises in Computer Hardware	1			1		
		特別実習A(4週間)	Advanced OJT A	4	4				
		特別実習B(2週間)	Advanced OJT B	2	2				2科目中
		電気情報システム工学特別講義	Special Lecture	2			2		1科目選択
		開講単位数	Credit Subtotal	42	17	11	10	4	
		履修単位数	Subtotal Credits Needed	16以上					
	開講単位数合計 Total Credits			58	20	14	15	9	
	履修単位数合計 Total Credits Needed			32以上					



走査型プローブ顕微鏡による生体材料の観察 Observation of Biological Materials by Scanning Probe Microscopy



画像処理の実験 Experiments in Image Processing

土木工学専攻 Advanced Civil Engineering

土木工学は、市民が快適で安全な社会生活を送ることができる環境基盤整備を行う工学であることから、本専攻では鹿児島県特有の自然災害を含む環境問題を主要な教育研究教材として、地域に密着した環境・防災システムの構築に向けた展望のもてる、創造性豊かな開発型技術者の育成を目指している。

The mission of civil engineering is to provide well-assured environmental infrastructure in which people can lead a safe and comfortable social life. With this in mind, the Advanced Civil Engineering Program aims to foster prospective engineers, who are equipped with a substantial sense of development and creative problems solving skills to cope with the natural disasters and various environmental problems often seen in Kagoshima Prefecture. Students in this program are expected to acquire professional skills in the development of local-based disaster prevention systems.

土木工学専攻 Advanced Civil Engineering

職 名 Title	氏 名 Name		担	備 考 Notes	
教 授 Professor	岡林巧 OKABAYASHI,Takumi	博士 (工学)	地盤防災工学特論 自然災害科学	Advanced Geotechnical Disaster Prevention Eng. Natural Disaster Science	専 攻 長
	内 谷 保 UCHITANI, Tamotsu	工学 博士	マトリックス構造解析 振動工学	Matrix Methods of Structural Analysis Vibration Engineering	
	西留清 NISHIDOME, Kiyoshi	博士 (工学)	環境科学 環境人間工学	Enviromental Science Enviromental Human Engineering	
	疋 田 誠 HIKIDA, Makoto	工学 博士	水工学計算法	Numerical Method for Water Engineering	
助 教 授 Associate Professor	内 田 一 平 博士 都市計画特論 UCHIDA, Ippei (工学)都市計画演習		Advanced City Planning Practice of City Planning		
Professor	堤 隆 TSUTSUMI, Takashi	博士 (工学)	連続体力学	Continuum Mechanics	
	前 野 祐 二 MAENO, Yūji	博士 (工学)	土木施工学 資源循環システム論	Execution of Construction works Resource Circulation System	
	山 内 正 仁 YAMAUCHI, Masahito	博士 (工学) (農学)	環境水理学	Environmental Hydraulics	
非常勤講師 Part-time Lectureres			都市交通工学	City Transportation Engineering	

土木工学専攻 Advanced Civil Engineering

(平成16年度入学)

		授 業 科 目 Course Title		単位数 Credits		l配当 Cr	edits by Grade 2年 2nd		
区	分				前期	後期	が 前期 1st semeste	後期	Notes
	必修科目	特別研究	Advanced Graduation Research	14		4	4	6	
		特別セミナー	Advanced Seminar	2	2				
		履修単位数	Receiving Subtotal Credit	16	2	4	4	6	
	選 択 科 目	マトリックス構造解析	Matrix Methods of Structural Analysis	2		2			
		振動工学	Vibration Engineering	2			2		
		交通工学特論	Advanced Transportation Engineering	2		2			
		資源循環システム論	Resource Circulation System	2			2		
+		地盤防災工学特論	Advanced Geotechnical Disaster Prevention Engineering	2	2				
専		都市交通工学	City Transportation Engineering	2			2		
門		土木施工学	Execution of Construction works	2		2			
科		水理学特論	Advanced Hydraulics	2	2				
目目		環境水理学	Environmental Hydraulics	2		2			
		自然災害科学	Natural Disaster Science	2				2	
		連続体力学	Continuum Mechanics	2	2				
		都市計画特論	Advanced City Planning	2		2			
		都市計画演習	Practice of City Planning	1			1		
		水工学計算法	Numerical Method for Water Engineering	2		2			_
		特別実習A(4週間)	Advanced OJT A	4	4				2科目中
		特別実習B(2週間)	Advanced OJT B	2	2				1科目選択
		開講単位数	Credit Subtotal	33	12	12	7	2	
		履修単位数	Subtotal Credits Needed	20以上					
	開講単位数合計 Total Credits			49	14	16	11	8	
	履修単位数合計 Total Credits Needed			36以上					



土石流検知警報システムの研究に奨励賞 Prize Awarded in the Venture Business Contest, Kagoshima

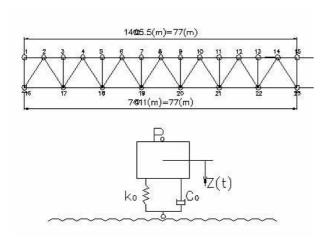


土木専攻科生用の分析室 Analysis Room in Advanced Civil Engineering

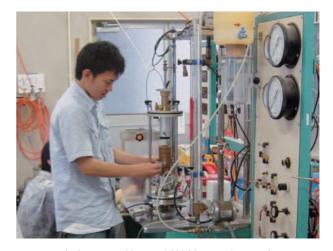
土木工学専攻 Advanced Civil Engineering

(平成17年度入学)

区	分		業 科 目 purse Title	単位数 Credits		配当 Cro 1st 後期	edits by 2年 前期	Grade 2nd 後期	備 考 Notes
					1st semeste	2nd semeste	1st semeste	2nd semeste	
		特別研究	Advanced Graduation Research	14	2	2	4	6	
	必修科目	特別セミナー	Advanced Seminar	2	1	1			
	科 目								
		履修単位数	Receiving Subtotal Credit	16	3	3	4	6	
		マトリックス構造解析	Matrix Methods of Structural Analysis	2	2				
		連続体力学	Continuum Mechanics	2	2				
		水工学特論	Applied Hydraulic Engineering	2		2			
		水理学演習	1	1					
専		環境生物学	Environmental Biology	2		2			
門		地盤防災工学特論	Advanced Geotechnical Disaster Prevention Engineering	2	2				
	選	土木材料学	Construction Materials	2		2			
科	択	資源循環システム論	Resource Circulation System	2			2		
目		都市計画特論	Advanced City Planning	2		2			
	科	都市計画演習	Practice of City Planning	1			1		
	目	土木工学特別演習 I	Advanced Practice I	1	1				
		土木工学特別演習 Ⅱ	Advanced Practice II	1			1		
		特別実習A(4週間)	Advanced OJT A	4	4				2科目中
		特別実習B(2週間)	Advanced OJT B	2	2				1科目選択
		土木工学特別講義	· · · · · · ·				2		
		開講単位数 Credit Subtotal		28	14	8	6		
	履修単位数 Subtotal Credits Needed			16以上					
	開講単位数合計 Total Credits				33	25	20	16	
		単位数合計	Total Credits Needed	62以上					



トラス橋と車両の解析モデルに関する研究 Analytical Model of Truss Bridge and Vehicle



火山灰の三軸せん断特性に関する研究 Triaxial Shearing Characteristic of Volcanic Ash

環境創造工学

General and Environmental Engineering

「環境創造工学」教育プログラム Engineering Education Program: "General and Environmental Engineering"

本校は、本科4年次から専攻科2年次までの4年間を対象にした教育プログラムを設定しています。この教育プログラムは、日本技術者教育認定機構(JABEE: Japan Accreditation Board for Engineering Education)から平成15年度に認定を受けており、4年制大学と同等の教育内容であり、かつ国際的にも通用する教育プログラムとして保証されています。この教育プログラムを修了すると、技術士第1次試験が免除され、「修習技術者」となる資格が得られます。さらに、一定の条件の下での経験年数を経て、技術士の受験資格が得られるものです。

本校のJABEE教育プログラム(環境創造工学) Our JABEE Educational Program (General and Environmental Engineering)

JABEEは認定基準を満たす高専の教育課程(本科の4,5年生+専攻科)を技術者教育プログラムとしています。本校の JABEE教育プログラムは、工学(融合複合・新領域)関連分野に対応しており、その分野別要件の専門工学を「環境創造工学」と規定しています。人間の社会活動が環境に及ぼす影響を学んで、専門分野およびその他の分野の知識と結びつけることによって、地球環境および生態系に極力影響を与えない(リサイクル、ローエミッション、エコロジー)、環境に配慮したものづくりができる技術者となることをめざしています。本校は、次の4つの学習・教育目標を定め、それぞれに対するサブ目標を制定しています。

1.人類の未来と自然との共存をデザインする技術者

- S1-1 人類の歴史や文化を理解する
- S1-2 人間社会と自然環境とのかかわりを理解する
- S1-3 技術が社会に及ぼす影響を認識し、地球環境に配慮したものづくりが提案できる能力を身につける

2.グローバルに活躍する技術者

- S2-1 日本について深く認識し、世界的な物事に関心をもつ
- S2-2 論理的な記述およびプレゼンテーション能力を身につける
- S2-3 外国語で意思疎通を行う能力を身につける

3.創造力豊かな開発型技術者

- S3-1 数学、物理、化学など自然化学の基礎知識を身につける
- S3-2 自分の必要とするレベルで多様な情報機器を利用する能力を身につける
- S3-3 専門分野の知識と自主的継続的に学習する能力を身につけ、与えられた制約下で計画的に、ものづくりの手法を活かして問題解決できる能力を養う

4.相手の立場に立ってものを考える技術者

S4-1 人としての倫理観を身につけ、善良な市民として社会生活を営む能力を養う

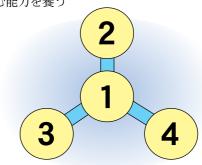
S4-2 技術者が社会に対して負う責任を理解する

S4-3 異文化を理解し尊重する

これらの学習・教育目標と環境創造工学との関係は、図1に示すとおりです。学習・教育目標1が環境創造工学の意義を表わし、この1を中心にそれを実現するために学習・教育目標2・3・4があるという各目標間の関係があります。

これらの目標を達成するために次の方法にしたがって科目を 履修することになっています。

- ①環境に配慮する能力を身につけるため、環境に関する共通科目を履修する。
- ②自らの関心または必要性に応じて専門分野以外の科目を履修 する
- ③各自の専門分野の知識と①と②の知識を結びつけて、問題を 解決する。



- 1:人類の未来と自然との共存をデザインする技術者→環境創造工学
- 2:グローバルに活躍する技術者
- 3: 創造力豊かな開発型技術者
- 4:相手の立場に立ってものを考える技術者

図1 学習・教育目標の相互関係

Fig.1 Correlations with goals of education

環境創造工学のカリキュラム

このカリキュラムの構造を図2に示します。本校 の教育プログラムを修了するには、上記の学習・教 育目標を達成するために所定の科目を修得し、さら に総合評価方法及び評価基準である次の条件を満た す必要があります。

- ①全体で124単位以上の修得
- ②学士の取得
- ③TOEICスコア400点相当以上の英語力を有すること
- ④各学協会等における発表を行うこと
- ⑤インターンシップ(工場実習または特別実習)も しくはPBLの修得

詳細は本校ホームページ (http://www.kagoshima-ct. ac.jp/mokuhyo.html) の鹿児島高専・専攻科履修 の手引きを参照して下さい。

専門工学(環境創造工学)科目群 機械·電子専攻 画像工学、信号処理工学、 計測制御工学、制御機器特論・・・・ 専門工学共通科目 ディジタル信号処理 電気情報専攻 土木工学専攻 超伝導工学 集積回路製造技術 マトリックス構造解析 環境科学*、環境人間工学 電気通信工学 環境水理学 廃棄物工学、環境電磁気学 画像処理基礎

社会技術系科目群

環境工学 I,Ⅱ····

環境プロセス工学*、地球物理学概論

地盤防災工学特論

土木施工学

*環境プロセス工学、環境科学は必修得

基礎工学科目群

パルスパワー工学

図2 専門工学(環境創造工学)のカリキュラム構造

応用電子計測

知的生産システム

機能材料工学、精密加工学

Fig.2 Structure of Curriculams of the specialty engineering



地域共同テクノセンター

Regional Cooperative Technocenter (RCT)

本センターは、これまでに蓄積した技術の開発や研究成果を元に、地域の中小企業を対象とした技術相談や共同研究およびリフレッシュ教育等の産学連携機能を集約的に行う拠点施設である。地域の技術力を高め、地域産業の振興・活性化を助長し、地域の経済力の向上に資することを目的としている。

本センターには「地域交流部門」、「共同研究部門」、「創造工房部門」の3部門を設けている。産学連携機能を強化するとともに、ものづくり基盤技術の教育研究機能を高め、創造性豊かな実践技術者の養成を図っている。言い換えると、本センターは研究機能と教育機能とを融合させて、そ

の一元化を図っている ことに特色がある。



地域共同テクノセンター(手前) Building of Regional Cooperative Technocenter (Front)

This research facility assists local industries (small to mediumsized businesses) in solving technological problems, conducting collaborative research, and refining or upgrading technical education. It aims to enhance the technological level of the region, invigorating local industries' research and business performance.

RCT consists of three technical division: Regional Exchange Promotion; Collaborative Research; and Creative Technology. These are designed to intensify cooperation between KNCT and local communities, developing research and educational projects focused on fostering competitive engineers aimed with creativity, and enhancing research and educational functions aimed at well-assured



マシニングセンター Machining Center

basic manufacturing skill. In short, RCT boasts wellbalanced functions covering research and educational fields.

鹿児島高専産学官連携推進室

KNCT Info-tech Venture Support Satellite Office

平成13年4月、鹿児島市情報関連産業育成支援拠点施設(ソフトプラザかごしま)が開設されたので、ソフトプラザかごしま内に鹿児島高専産学官連携推進室を設置し、鹿児島市の情報関連産業の育成支援にあたっている。

In April 2001 Kagoshima City's Info-tech-centered venture support facility, named "Soft Plaza Kagoshima," was opened. KNCT established its venture support satellite office inside the Plaza. This office, based on cooperation between KNCT, regional industries and government offices, aims to foster Kagoshima City-based venture businesses dealing with information technology.

第江湾テクノパーククラブ The Kinkowan Technopark Club (KTC)

鹿児島県の国分・隼人テクノポリスを中心とする南九州地域の有志企業が、地域との連携強化を学校の理念の一つに掲げている本校と相図って、産学官交流組織「錦江湾テクノパーククラブ」(通称KTC)を平成10年3月に設立した。

現在50社の会員企業と、鹿児島県商工観光労働部、鹿児島県工業技術センター、かごしま産業支援センター、鹿児



島市、国分市、隼人町等14 の公的機関が特別会員とし て加入している。

(地域交流部門がKTCの窓口となっている。会員企業の技術支援のために研究会も開催している。)

KTC例会 Regular Meeting In the Kokubu and Hayato Industrial Park (Kokubu-Hayato Technopolis), Southern Kyushu-based industries have shown interest in enhancing regional research collaboration.

As a result, the Kinkowan Technopark Club (KTC) was established in March 1999 by such local businesses, KNCT and local government agencies. Currently, 50 private companies are regular members; 14 local government agencies-such as The Kagoshima Prefectural Government; Kagoshima Industry Support Center; Kagoshima City; Kokubu City; and Hayato Town are special members.

The Regional Exchange Promotion Division of RCT handles KTC as well as coordinating several research assistance activities for regular members.

地域との連携 Cooperation with Local Community

受託研究(最近3年間) Requested Research (Last 3 Years)

金額単位:千円

年 度	機械工学科電気電子工学科				報工学科	土木工学科		その他		計				
1 /2	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
14									1	9,978			1	9,978
15									1	4,221			1	4,221
16									2	2,000			2	2,000

受託試験(最近3年間) Consigned Technical and Engineering Tests-mostly from companies (Last 3 Years)

年 度	金	属材料引張試験	コン	クリート圧縮試験		その他		計
1 /2	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
14	7	152	1,718	25,813	1	24	1,726	25,989
15	3	29	1,386	21,087			1,389	21,116
16	4	201	1,471	22,533	1	25	1,476	22,759

奨学寄付金(最近3年間)Donations (Last 3 Years)

金額単位:千円

年度	機柄	成工学科	電気電	三子工学科	電子制	御工学科	情報工学科		土木	工学科	地域共同テクノセンター		その他		計	
1 /2	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
14	3	460			3	1,220			9	5,320	4	1,450	224	6,720	243	15,170
15	6	1,880			4	800	1	1,000	5	1,260	1	500	225	8,490	242	13,930
16	6	510			2	1,050			6	2,460	1	500	6	6,844	21	11,364

公開講座(平成17年度) Extension Courses (2005)

	講座名	募集人員	対象者	講習料	会 場	開設月日	時間帯	備考
1	アイデア勝負!手作りロボット講座	20	中学生以上	5,200円	本 校	8/27	13:00~17:00	機械・制御
2	英語発音演習からリスニング・スピーキングへ	10	一般社会人	7,200円	本 校	11/19~20	9:00~18:00	一般文系
3	小学生のためのものづくり教室	20	小 学 生	2,600円	本 校	7/30,8/28	13:00~18:00	機械
4	楽しもう電気実験	10	中学生(新2,3年生)	2,600円	本 校	3/25	13:00~17:00	電気電子
5	夏休み理科教室 一実践で学ぶ理科と数学の問題―	20	中 学 生	無料	本 校	8/11~12	13:30~17:30	電気電子
6	作ってみようエレクトロニクス ◇ワンチップマイコンで自走ロボットカー	10	中 学 生	無料	本 校	8/20	14:00~18:00	電気電子
7	災害時に役に立つ電池のいらないラジオをつくろう	5	中学生以上	無料	本 校	未 定	9:30~12:30	電子制御
8	オリジナルロボットをコンピュータで制御しよう ◇LEGOブロックでロボット作り	10	小学5年生 ~中学生	無料	本 校	未 定	10:00~15:00	電子制御
9	ICを用いた簡単なロボット(ライントレーサー)を作ろう	6	中 学 生	無料	本 校	未 定	9:30~12:30	制御・情報
10	お母さんものづくり教室、燭台作り	40	地域のお母様方	無料	本 校	6/11~12 11/26~27	9:00~13:00	技 術 室
11	手作りロボット講座	40	小学生及び 中 学 生	無料	出前講座	未 定	10:00~16:00	機械
12	熱と空気の不思議(エンジンはなぜ回るの?)	20	中 学 生	無料	出前講座	未 定	13:00~15:00	機械
13	制御の楽しさを学ぶ ◇模型自動車を電磁石で制御しよう	20	中学2・3年生	無料	出前講座	未定	未定	電子制御



開館時間 Library Hours (Open)

平 日 Weekdays

午前8時30分~午後8時 8:30am~8:00pm

土曜日 Saturdays

午前9時~午後5時 9:00am~5:00pm

(ただし、夏季・冬季・春季休暇中の開館時間は平日午

前8時30分~午後5時、土曜日は休館。)

(Summer,Winter and Spring Recess:8:30am∼5:00pm Closed on Saturdays during the Recess)

休館日 Library Hours (Closed)

日曜日 Sundays

国民の祝日 National Holidays 年末・年始(12月29日~1月3日)

New Year's Holiday (December 29 to January 3)

蔵書構成 Classified Books Collection

区 分		書の冊 mber of Bo			誌 の 種er of Journa	
Classification	和 書 Japanese	洋 書 Foreign	計 Total	和 書 Japanese	洋 書 Foreign	計 Total
総 記 General Works	8,618	473	9,091	13	1	14
哲 学 Philosophy	3,072	447	3,519	0	0	0
歷 史 History	4,388	141	4,529	1	0	1
社会科学 Social Sciences	6,796	236	7,032	20	2	22
自然科学 Natural Sciences	16,144	1,316	17,460	15	10	25
技 術 Technology	23,262	458	23,720	61	3	64
産 業 Industry	616	18	634	0	0	0
芸 術 The Arts	2,607	136	2,743	10	0	10
語 学 Languages	5,806	1,025	6,831	9	11	20
文 学 Literature	10,180	1,882	12,062	3	0	3
合 計 Total	81,489	6,132	87,621	132	27	159



閲覧室 Studying Room



ビデオコーナー Video Library

情報教育システムセンター

Information Education Center

NETWORK & COMPUTER SYSTEM

《WWW server》 Location http://www.kagoshima-ct.ac.jp/ E-mail www-adm@kagoshima-ct.ac.jp

情報システムセンターの役割は①各学科で行っている情報リテラシー教育、プログラミング教育、卒業研究などに利用されるパソコン室の維持・管理・運営・を行う。②学内または学外との情報交換を行うネットワークシステムの維持・管理・運営を行う。③入学試験処理システムや学生の成績処理システム及び成績データベースの維持・管理を行う。④ペーパーレス化を目指した学内の事務連絡システムを支援するなどである。

このように情報教育システムセンターは学生や教職員の教育・研究がスムーズに運ぶように裏で支援しているのみでなく、学内の重要なデータの維持・管理を行っており、その任務はますます重要になってきている。

The Information Education Center (IEC) provides and maintains computer-related clerical and educational services, including (1) computer-assisted education (i.e. information literacy, programming, and research); (2) on and off campus computer network systems; (3) on-line transactions and data bases for academic records (i.e. entrance examinations, end-of-term and other examinations); and (4) "paper free" on-line clerical transactions.

In short IEC's role is to facilitate research, educational and clerical work on campis, an increasingly crucial role in the running of the college.



Xterminal 45sets

情報端末室

Faculty Members' Current Research (both domestic and overseas)

共同研究(最近3年間) Joint Research (Last 3 Years)

金額単位:千円

年度	機械工学科		電気電子工学科		電子制	削御工学科	情報	日本 日	土オ	、工学科	7	の他		計
1/2	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
14					1	200	1	100	2	1,900			4	2,200
15	1	500			1	200			3	4,000			5	4,700
16	2	1,700							6	6,100			8	7,800

科学研究費補助金(最近3年間) Subsidies for Scientific Research (Last 3 Years)

金額単位:千円

年度	基盤	研究B	基盤	研究C	萌	芽研究	若手码	研究(B)	奨励	动研究		計
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
15			5	6,000			1	1,700			6	7,700
16			3	2,800			2	2,100	2	1,030	7	5,930
17			4	5,800			3	4,000	2	1,030	9	10,830

文部科学省内地研究員(最近3年間) Ministry of Education-sponsored Domestic Research (Last 3 Years)

年度	氏 名	学 科	研究期間	受入機関	研究題目
14	樫根健史	電気	$14.5.1 \sim 15.2.28$	長岡技術科学大学	大強度パルスイオンビームアブレーションによる 超高圧発生と飛翔体加速
15	植村眞一郎	電子制御	$15.5.1 \sim 16.2.29$	鹿児島大学	金属塑性加工プロセスの最適化設計に関する研究

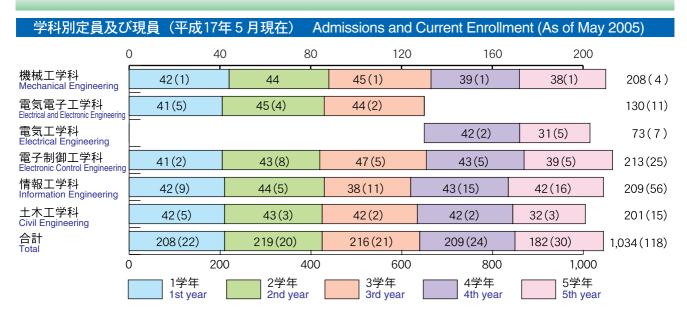
文部科学省在外研究員(最近3年間) Ministry of Education-sponsored Overseas Research (Last 3 Years)

年度	氏 名	学 科	渡航先国	研 究 先 機 関	渡航期間
15	金岡正夫	一般	アメリカ合衆国	インディアナ大学大学院	15.7.25~15.8.29

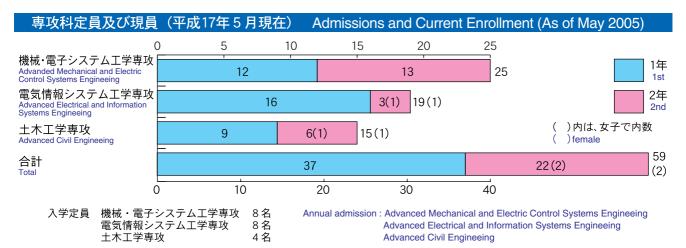
国際研究集会派遣研究員(最近3年間) Attendance at Overseas Conferences (Last 3 Years)

年度	氏 名	学科	渡航先国	研究集会	渡航期間
1.	中 島 正 弘	機械	アメリカ合衆国	第4回アメリカ機械学会/日本機械学会 流体工学部門合同会議	$15.7.6 \sim 15.7.10$
15	中 島 正 弘	機械	イタリア	第7回流体の制御、計測および可視化に 関する国際シンポジウム	15.8.23~15.8.31

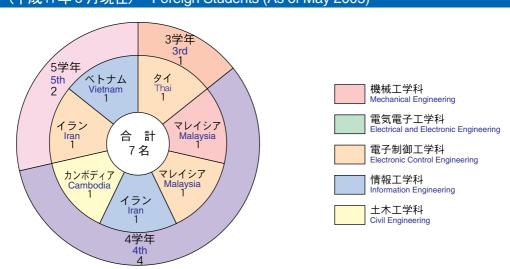


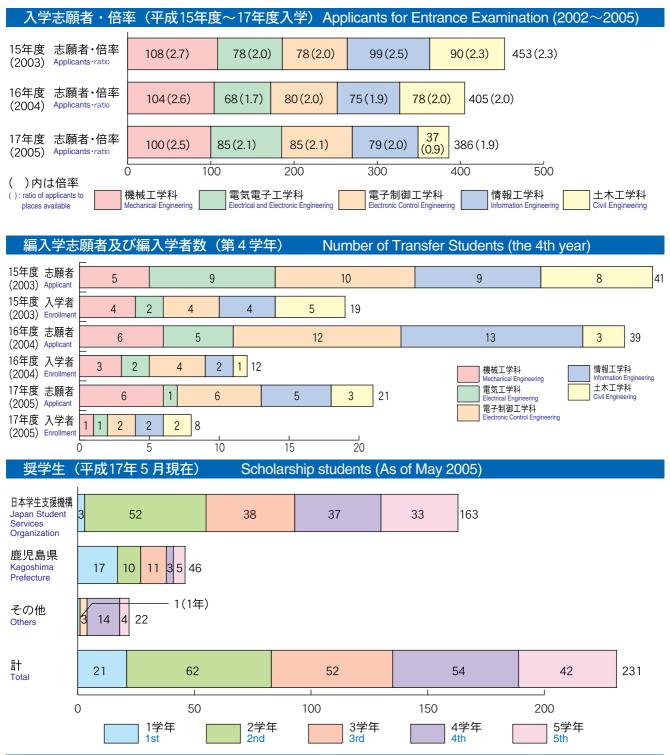


入学定員 各学科40名 ()内は、女子で内数 Annual admission: 40 students in each dept. () female



外国人留学生(平成17年5月現在) Foreign Students (As of May 2005)



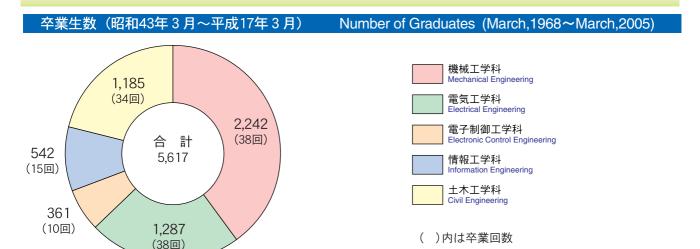


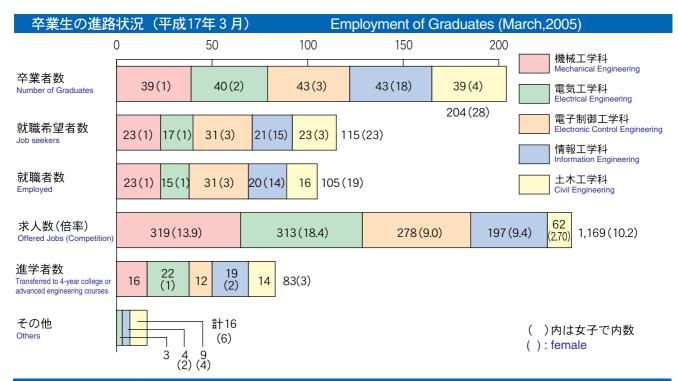
研究生・聴講生 Research Students・Auditors

本校には、高専を卒業した者と同等以上の能力の ある者を受け入れる研究生及び高等学校を卒業した 者と同等以上の能力がある者を受け入れる聴講生の 制度があります。

Kagoshima Kōsen accepts outside students if their academic ability is the same as Kōsen graduates. Those who are academically equivalent to high school graduates can enter Kagoshima Kōsen as auditors.







主な就職先(平成17年3月) Major Companies Recruiting KNCT Graduates (March,2005)

■機械工学科 Mechanical Engineering

ソニーセミコンダクタ九州㈱、三菱重工業㈱神戸造船所、三菱重工業㈱長崎造船所、京セラ㈱、 ㈱JAL 航空機整備成田、トヨタ車体㈱、三菱化学エンジニアリング㈱、大分キャノン㈱、西日本旅客鉄道㈱

■電気工学科 **Electrical Engineering**

三菱電機ビルテクノサービス㈱、三菱電機システムサービス㈱、ソニーイーエムシーエス㈱木更津テック、 旭化成㈱、㈱JAL航空機整備成田、九州旅客鉄道㈱、㈱日立メディコ、中部電力㈱

■電子制御工学科

九州旅客鉄道㈱、京セラ㈱、トヨタ車体㈱、旭化成㈱、㈱日産テクノ、㈱日立ビルシステム、 Electronic Control Engineering 日立エンジニアリング㈱、安川エンジニアリング㈱、㈱三菱電機ビジネスシステム

■情報工学科 Information Engineering

NECフィールディングは、京セラは、株田立メディコ、株鹿児島ファコムセンタ、 リコーテクノシステムズは、日本電気システム建設エンジニアリングは、サンリツオートメイションは

■土木工学科 Civil Engineering

西日本旅客鉄道㈱、Hitz日立造船㈱、南生建設㈱、コーアツ工業㈱、㈱建設技術コンサルタンツ、 ㈱日建技術コンサルタント、国土交通省、鹿児島県庁

大学等進学 Students Seeking Higher Degrees at Four-year Colleges and Universities

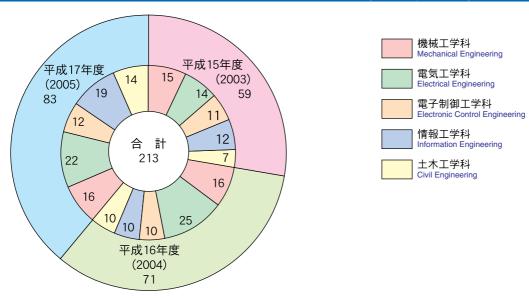
卒業後、さらに勉学や研究を進めたい学生のため に、高専専攻科及び大学への編入制度が設けられて おります。

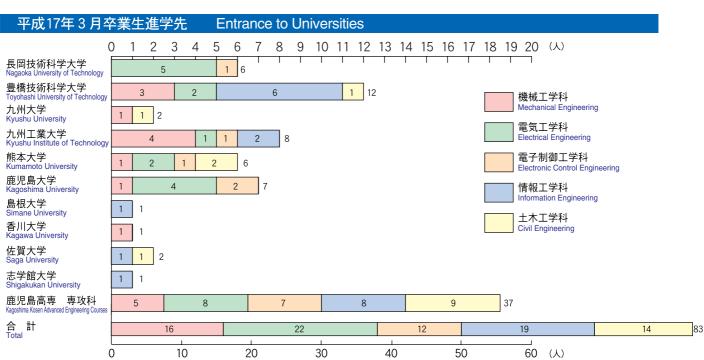
大学への編入制度は、主として高専卒業生を対象として、3年次に編入学できる豊橋・長岡の両技術科学大学があり、また、工学部を設置している国立大学すべてが、高専卒業生のための特別な編入学定員の枠を設け、3年次又は2年次に編入学生を受入れております。

A transfer system to 4-year college or university is open to 5th year students eager to seek further study after graduation.

In particular, this system is available to enter Nagaoka University of Technology and Toyohashi University of Technology, both of which accept K—osen graduates nationwide. The system is also available for other national universities that have engineering departments. These universities accept K—osen Graduates as 2nd or 3rd-year students through the Kosen-centered special college transfer system.

本校卒業生の大学等進学者数 The Number of Graduates Transferring to Four-year Colleges and Universities (Last 3 years)





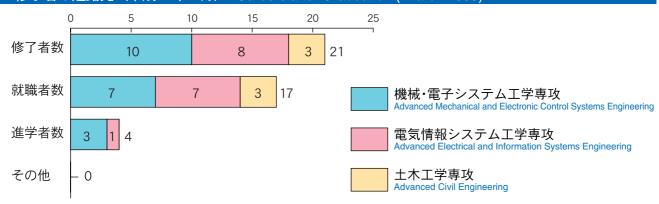
事政科修了生

Graduates of Advanced Engineering Courses

修了生数(平成17年3月) Number of Graduates (March 2005)



修了者の進路先(平成17年3月) Careers after Graduation (March 2005)



主な就職先(平成17年3月) Major Recruiting Companies (March 2005)

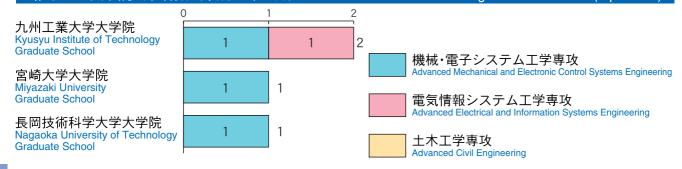
- ■機械・電子システム工学専攻 Advanced Mechanical and Electronic Control Systems Engineering (株)テクシア・インテグレーション、本田技研工業(株)、ナプテスコ(株)、富士精工(株)、ホシザキ南九(株)、三菱電機ビルテクノサービス(株)
- ■電気情報システム工学専攻 Advanced Electrical and Information Systems Engineering 日本電気システム建設エンジニアリング(株)、日本自動ドア(株)、アイフォーコム東京(株)、 (株)鹿児島ファコムセンタ、(株)日産テクノ、(株)エス・イー・シー・ハイテック
- ■土木工学専攻 Advanced Civil Engineering 五洋建設(株)、S.K.ALPHA CO.,LTD

大学院入学 Entering Graduate Schools

専攻科修了後、さらに勉学や研究を続けた い学生は、各大学の大学院に直接入学するこ とができます。

ただし、大学評価・学位授与機構より学士 (工学)の認定を受けた学生に限ります。 Graduates who seek higher degrees are entitled to enter graduate schools. Applicants must have a Bachelor's degree (engineering) from the National Institution for Academic Degrees

修了生の大学院入学者数(平成17年4月) Number of Graduates Entering Graduate Schools (April 2005)



国際学術交流協定

Overseas Academic Exchange Program

21世紀はアジアの時代といわれ、鹿児島県にとって最も 近隣の韓国と学生の相互交流等を行い、国際貢献のできる 人材の育成を目指して、平成11年12月23日韓国釜山情報 大学との国際学術交流協定を締結した。

また、本校の国際交流活動を経済的に支援するため、鹿児島高専国際交流事業推進会から国際交流基金の寄附を受けた。この寄附により釜山情報大学との交流の充実が図られた。

さらには、平成14年11月15日に総合大学であるタイのカセサート大学と国際学術交流協定を締結し、平成15年11月12日には、本校にとって3校目となる中国の南京航空航天大学機電学院と学部間の国際学術交流協定を締結した。

On December 23, 1999, KNCT formally established an academic exchange program with Busan College of Information Technology (BIT). The program is expected to enhance KNCT student's global minds and solid sense of international contribution through various exchange activities between Kagoshima (Japan) and Busan (Korea). To this end, KNCT received financial support from the school's international exchange promotion committee in charge of establishing the fund for various international exchange activities. Meanwhile, KNCT officially establishede a similar exchange program on November 5, 2002, with Kasetsart University in Thailand.



第4回釜山情報大学との共同フォーラム 4th joint forum with BIT



カセサート大学との国際交流協定調印式 Signing the agreement on the academic exchange program(at Kasetsart University)



南京航空航天大学機電学院との 国際学術交流協定調印式 Signing academic exchange agreement with Nanjin University of Aeronautics and Astronautics

学生何でも相談室 School Counseling Room

本校では、学生の諸問題に対応するため、クラス担任による個人面談や、オフィス・アワーズ、カウンセラーによる相談などを実施している。さらに、これからの機能を補充し充実させるために、平成14年2月に「学生何でも相談室」の業務が開始された。

「学生何でも相談室」は、学生が、学園生活を送っていく上で生じるいろいろな疑問や悩み、不安などについて相談を受け、それらについて共に考え、解決の糸口を探る手助けをするところである。相談内容についての秘密は守られる。学生だけでなく、本校関係者(教職員、保護者など)の相談も受け付けている。

相談時間は月曜日から金曜日までの15:30~17:00、相談室のスタッフは、室長、相談員(8名)、カウンセラー(2名)、相談補助員の12名である。

KNCT started a school counseling room in February 2002 to give complemental support to distressed students to their class teachers. The room deals with various complaints and problems expressed by students, and involved guardians or faculty members also.

The office is staffed with a supervisor, eight regular members, an intaker and two off-campus proffesional school counselors. It opens from 3:30 p.m. to 5:00 p.m. on every weekday.



留学生とカウンセラー・相談員との懇親会 Conferences between foreign students and counseling service staff members

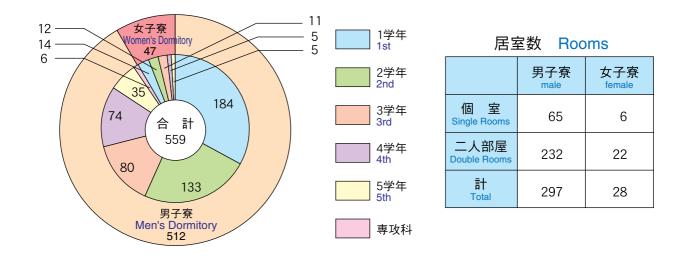
学寮 Dormitory



560人収容できる男子寮 5 棟、50人収容できる女子寮 2 棟の寄宿舎があります。1年生は全寮制、2~5年生は希望により寮務委員会の審査を経て校長の許可により、入寮できる自由寮です。(女子の1年生は、収容定員の関係で一部免除)

学寮は豊かな人間性を養う教育寮として位置づけ、 規律ある集団生活の中で自制心を養い、相互の理解 を深めるようにしています。また、寮生自身の手に よる寮マッチ、相撲大会など、楽しい行事が行われ 親睦をはかっています。 The school dormitory, comprising 5 buildings for male students and 2 for female students, is on the campus and can accommodate 560 male and 50 female students. In principle, all first year male students are required to live in the dorm and other students may live here on a voluntary basis, but their rooms are limited in number.

入寮者数(平成17年4月現在) Number of Dormitory Residents (As of Apr.2005)



Student Council

学生会は、本校の全学生をもって組織し、学生の 総意と責任と敬愛に基づき、クラブ活動・学園祭・ クラスマッチ等活発に活動している。

競技

自

少

転 車

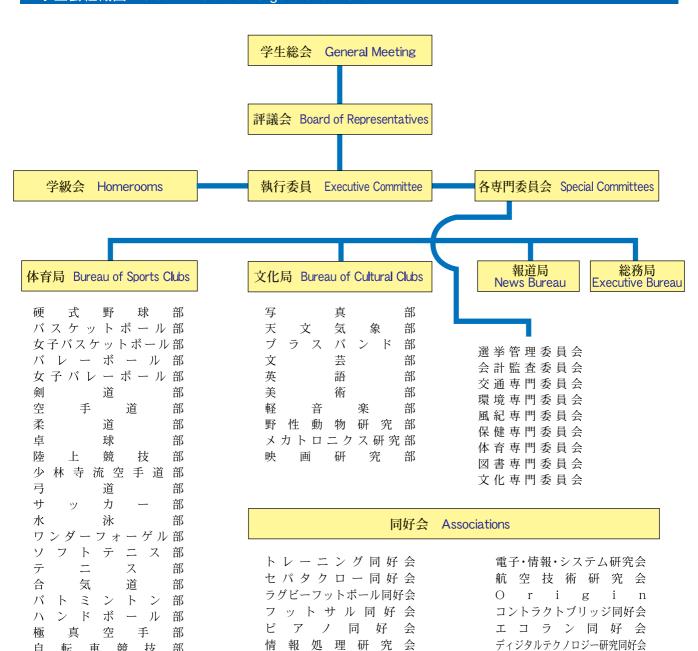
林

部

部

The student council, solely organized and run by the students, contributes to providing a comfortable college life and supporting club activities, as well as campus festivals and other school events. Under the students' responsibility, this organization plans and conducts various activities.

学生会組織図 Student Council-Organization Chart



イラスト・CG同好会

歲人。歲出決算額 Revenue and Expenditures

歳入決算額(平成16年度) Revenue(2004)

単位:円

区分	決算額
運営費交付金	1,218,446,799
施設整備費補助金	23,612,505
自己収入	246,168,574
産学連携等研究収入	32,558,200
寄付金収入	11,362,538
計	1,532,148,616

- ① 運営費交付金には、人件費を含む。
- ② 自己収入には、授業料収入・入学料収入・検定料 収入・雑収入を含む。

歳出決算額(平成16年度) Expenditures (2004)

単位:円

区分	運営費交付金等	産学連携等研究費	施設整備費	寄付金	計
人件費	1,129,724,839		_		1,129,724,839
物件費	332,282,946	31,052,207	_	9,151,440	372,486,593
施設整備費	_	_	23,612,505	_	23,612,505
≣ †	1,462,007,785	31,052,207	23,612,505	9,151,440	1,525,823,937



土 地(平成17年5月1日現在) Land (As of May 1,2005)

区分	校舎敷地	屋外運動場	寄宿舎敷地	小 計	職員宿舎敷地	合 計
Classification	College Buidings	Sports Field	Dormitory	Sub-Total	Staff Housing	Total
面 積 Area	56,231 m ²	48,193 m²	16,894m²	121,318m²	8,467 m²	

建 物(平成17年5月1日現在) Buildings (As of May 1,2005)

区分 Classification	名 称 Name	構 造 Structure	延面積(㎡) Building Area	竣工年度 Completion	備 考 Notes
校	管理棟	R2	1,035	S39	
	地域共同テクノセンター	R3	414	H12	
	専攻科棟	R4	1,213	H13	
	一般科目棟	R3	1,765	S39	
	学生共通棟	R2, R3	924	S39	
	電気電子工学科棟	R3	1,579	S39	H15改修
	機械工学科棟	R3	1,735	S41	H15改修
	機械及び土木工学科棟	R2	600	S43	
舎	機械工場	R1	720	S40	
	土木工学科棟	R3	1,734	S43	
	機械工学科棟	R2	460	S47	
	機械実習棟	R1	504	S42	
	情報工学科棟	R5	2,227	S62	
	普通教室棟	R3	663	S56	
地	福利施設	R2	800	S55	
	情報教育システムセンター	R1	304	S49	
	電子制御工学科棟	R3	785	H 5	
	図書館	R2	1,660	S47	
	第一体育館	S1	1,106	S41	H13改修
区	武道場	S1	301	S43	
	第二体育館	S1	880	S55	H13改修
	その他		1,162		
	計		22,571		
	第一志学寮	R4	2,622	S43	
寄	第二志学寮	R3	1,423	S38	
	第三·第四志学寮	R3	1,359	S40,S41	
宿	第五志学寮	R3	650	S40	
	第六志学寮	R5	2,563	H 1	
舎	女子志学寮	R2	756	S61	
[et.	女子志学寮	R1	187	S39,S43	S61改修
地	寄宿舎共同施設	R2	677	H 1	H3改修
LZ.	寄宿舎食堂	R1	727	S39,S46	H4増築
区	その他		200		
計			11,164		
職員宿舎		W 1	1,636	S39	26戸
合 計			35,371		

校舎等配置図 Campus Map



地 校 ×

管 理 棟 12 機 械 実 習 棟 学 科 地域共同テクノセンター 13 情 報 工 棟 3 攻 科 棟 14 普 通 教 室 般 科 棟 利 施 設 4 15 福 学 生 共 通 棟 16 情報教育システムセンター 5 電気電子工学科棟 17 情報制御工学科棟 6 械工 学 科 18 図 書 棟 館 機械及び土木工学科棟 19 第 体 育 館 I 道 9 機 械 場 20 武 館 学 科 10 土 木 I 棟 21 第 体 育 館 11 機 械 工 学 科 棟

地区

学 22 第 志 寮 23 第 志 寮 24 第三・第四志学寮 25 第 五 志 学 寮 26 第 六 学 寮 志 27 女 子 志 学 寮 28 女 子 学 寮 志 29 寄 宿 舎 供 用 施 設 30 寄 宿 食 舎 堂

学校位置及び交通機関

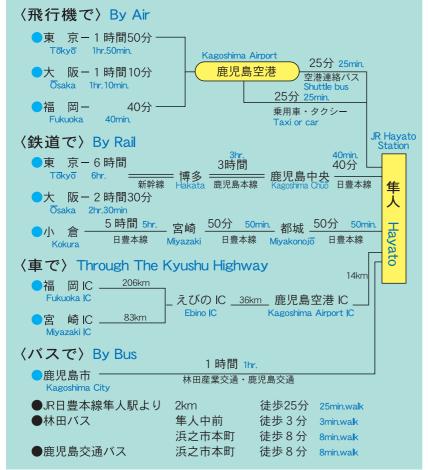
Location and Transport

世界で最も活発に活動している桜島火山と、神秘的な霧島連山の、中間位置の隼人町に鹿児島高専は存在する。隼人地区には、4世紀から5世紀にかけて、大和朝廷の全国制覇に最後まで抵抗した熊襲族・隼人族といわれる勇猛果敢な民族が住んでいた。8世紀初めに大和朝廷支配下になり、12世紀から島津氏に統治され、16世紀に島津氏の九州制圧寸前に豊臣秀吉による「島津征伐」で16代藩主の島津義久(関ヶ原の合戦で、西軍につき、敵陣突破した島津義弘の兄)が坊主頭になり、身を引いて築城した地区が、鹿児島高専キャンパスがある隼人町である。

Kagoshima National College of Technology (KNCT) or "Kagoshima Kōsen" is located in Hayato Chō (Hayato Town) near Sakurajima, the famous active volcano to the south, and the picturesque Kirishima mountains to the north. Historically, this area is famous for its fearless warriors, the Kumaso Zoku (Kumaso tribe) and Hayato Zoku (Hayato Tribe), who both fought against the aggression of the Yamato Imperial Court during the 4th and 5th centuries. In the early 8th century, however, the area came under Yamato rule, and in the 12th century was governed by the Shimazu clan. Shimazu Yoshihisa, brother of Yoshihiro,hero of Sekigahara and the sixteenth Shimazu Lord, is said to have built his castle in this area in preparation for Toyotomi Hideyoshi's attack on Shimazu territory in the 16th century.



交通案内 How to get to KNCT





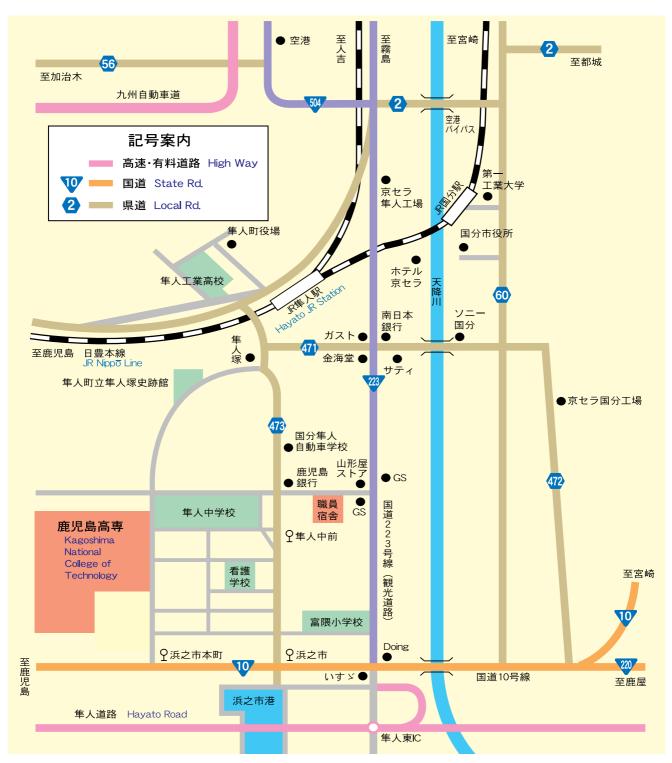
初馬祭(鈴かけ馬踊り)

鹿児島神宮(大隅一宮)において旧暦の1月 18日に近い日曜日に行われる初馬祭での「鈴かけの馬踊り」

神馬の成長ぶりを神宮の神様に報告したのが 起源とされています。



隼人塚(国指定文化財) 景行天皇によって征伐された熊襲の霊を鎮めるために建てられたもといわれ、大正10年、 国の文化財に指定されました。



Academic Calendar ■学 年 ■休 Academic Year 業 School Holidays Apr.1~Sep.30·春季休業 4月1日~4月4日 Spring Break Apr.1~Apr.4 • 前学期 4月1日~9月30日 The First Semester ・開校記念日 4月20日 School Foundation Day Apr.20 ・後学期 10月1日~3月31日 The Second Semester Oct.1~Mar.31 • 夏期休業 7月11日~8月28日 Summer Break Jul.11~Aug.28 ■入学式 4月4日 Entrance Ceremony Apr.4 • 冬季休業 12月26日~1月9日 Winter Break Dec.26~Jan.9 ■卒業式 3月14日 Commencement Mar.14 ・学年末休業 3月20日~3月31日 Spring Break(Academic Year-end Break) Mar.20~Mar.31

鹿児島高専の三つの目標

- ① 創造性に富んだ開発型技術者の育成
- ② 教育研究の活性化
- ③ 地域に密着した文化的技術的交流の促進

The Three Goals of Kagoshima Kosen

- ① To produce creative engineers who are proficient in research and development
- ② To invigorate both research and education
- To promote cultural and technical partnership with the local community

鹿児島工業高等専門学校校歌





鹿児島高専ロゴマーク

バックには鹿児島と高専の「K」を桜島が噴火しているように デザインし、その前にはKōsenのseを本校がこれから更に伸び ゆく芽のようにデザインしたものである。

独立行政法人国立高等専門学校機構

鹿児島工業高等専門学校

Institute of National Colleges of Technology, Japan Kagoshima National College of Technology

所 在 地 〒899-5193 鹿児島県姶良郡隼人町真孝1460番1

Address 1460-1 Shinkō, Hayato-chō, Aira-gun, Kagoshima

電 話 番号案内 20995-42-9000

庶務課 ☎0995-42-9000 FAX0995-43-5450

General Affairs Division

会計課 **2**0995-42-9008 FAX0995-43-4271

Finance Division

学 生 課 **2**0995-42-9014 FAX0995-43-2584

Student Affairs Division

ホームページ http://www.kagoshima-ct.ac.jp

平成17年7月

編 集 鹿児島工業高等専門学校

印刷 小田原印刷(株) ☎0995-66-2197

